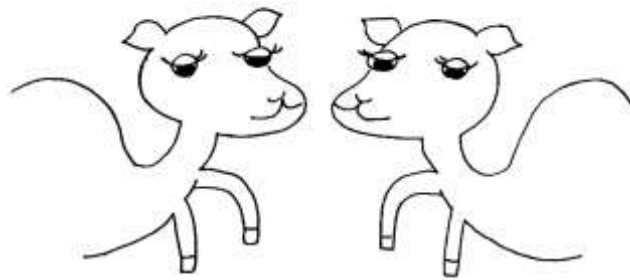


平成28(2016)年度

市民活動センターたちかわ 事業報告



ひら
市民社会を拓きたい



◆問い合わせ◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会

市民活動センターたちかわ

〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47

TEL:042-529-8323 FAX:042-529-8714

E-mail shimin@tachikawa-shakyo.jp

<http://www.tachikawa-shakyo.jp/skct/>

(月)-(金) 8:30-19:00

(土) 8:30-17:00

※(日)・祝日はお休みです

◆行き方◆ 交通アクセス

(徒歩で行く) JR 立川駅北口より徒歩 15 分 または JR 西立川駅より徒歩 8 分

(バスで行く) 立川駅北口(10)(11)バス停より乗車 「富士見町 2 丁目」下車～農道を通って 徒歩 3 分

目 次

■はじめに	3
-------	---

■1 章 市民活動センターたちかわとは

I.市民活動センターたちかわの使命と基本方針	4
II.立川のまちの特性	4
III.市民活動センターたちかわの描く「立川市民像」	5
IV.市民活動センターたちかわの主なサービス	5
V.市民活動センターたちかわの特色	7

■2 章 平成 28 年度の活動

I.1 年間の相談集計結果と特徴	8
II.センター運営の活動の柱	17
1.市民参画の運営委員会によるセンター運営	17
2.協働の推進	19
3.ボランティア・市民活動支援	31
4.学校介助員事業	40
5.その他	41
III.平成 28 年度の市民活動センター事業を振り返って	42
IV.平成 29 年度に向けて	44
V.市民活動センターたちかわ平成 28 年度収支決算(概略)	45

■3 章 資料

I.平成 28 年度登録団体	47
II.平成 28 年度登録サロン	53

はじめに

市民活動センターたちかわが誕生したわけは

社会制度の規制緩和や格差社会、少子高齢化といった人口構造や家族機能の変容など、社会環境が激しく変化している。

雇用環境の悪化やひきこもりなどの新たな社会問題が表出し、行政からの一律的サービスだけでは解決できない多様な生活課題も浮き彫りとなっている。

地球環境の変化による生命の危機が現実味を帯び、巨大災害も頻発している。

市民・行政・企業がそれぞれの力を引き出しあいながら、持続可能な社会を創っていかなければ、未来は構築できないことに私たち市民は気付きはじめています。

ひとりひとりの市民がどう社会に参画していくかが重要な時代である。

一方、阪神・淡路大震災を契機としたボランティア活動への関心の高まりや、NPO法(特定非営利活動促進法)の制定、さまざまな市民活動団体の登場など、ボランティア・市民活動のあり方も多様化している。

こうしたことを背景に、センターに寄せられる相談や情報も実に幅広く多様となってきている。それに伴い、期待される役割や事業、サービスのあり方も変化してきている。

多様性に答えられ、社会課題の解決に貢献し、たくさんの人と活動をつなぐ、市民にとって真に必要とされるセンターであるために、市民活動センターたちかわ(以下センターという)は、平成 15 年 4 月に「立川ボランティアセンター」からその機能を拡大し、「市民活動センターたちかわ」として再スタートするに至った。

1 章 市民活動センターたちかわとは

I. 市民活動センターたちかわの使命と基本方針

【使命】

市民社会を拓きたい

【基本方針】

私たちは「市民」を、次のように思い描いています

- 1.自分で考えて行動する
- 2.社会のために行動する
- 3.地球のために行動する

私たちの考える市民社会とは、「多様な人々が連携し、社会の課題解決に向けて取り組み、誰もが希望を持って生活できる社会である」と考えています。

II. 立川のまちの特性

○人口：立川市では、平成 27 年度から平成 36 年度までの 10 年間の計画である立川市第 4 次長期総合計画が策定され、その中で将来人口推計を表している。これによると、平成 29(2017)年1月1日現在の立川市の総人口は、181,554 人。平成 25(2013)年1月1日現在の住民基本台帳登録人口(外国人を含む)を基準人口とし、コーホート要因法を用いて将来人口の推計を行っている。目標年次である平成 36(2024)年度(平成 37 年1月1日)の総人口は、174,592 人となり、4,498 人減少する見通しとなっている。

●65 歳以上の人口は、平成 29(2017)年1月1日現在、43,222 人で、総人口に対して占める割合は約 23.8%となっている。今後もその人数と割合は増加し続け、平成 36(2024)年度(平成 37 年1月1日)には、45,375 人、約 26.0%になるという予測結果となった。15 歳から 64 歳までの人口は、平成 29(2017)年1月1日現在、115,874 人で、総人口に対して占める割合は約 63.8%となっている。今後もその人数と割合は減少し続け、平成 36(2024)年度(平成 37 年1月1日)には、109,517 人、約 62.7%になるという予測結果となった。

●平成 37(2025)年度以降についても、引き続き総人口が減少するとともに、少子高齢化がさらに進展するものと予測される。^{※1}

○面積：24.36 平方キロメートル。^{※2}

○地域的特色：東京都の中央西よりあって、都心から 40km 圏、東京駅から電車で 50 分程度の位置にあり、8 つの市に隣接している。地形的には、市域南端の日野市との境に多摩川が流れ広々とした河川敷を構成し、河岸段丘崖に緑の多い傾斜地があるほかは、概ね平坦な地形である。市全域が都市計画区域に指定されている。

また市内には JR 中央線など東西方向に 5 路線の鉄道が通るほか、多摩都市モノレールの開通により南

北方向の交通も確保され、立川駅はあらゆる方向からのアクセスが容易な多摩地域交通の中心となっている。その結果、立川駅を中心として商業・飲食施設や事務所施設などが集積、その周辺に密度の高い市街地を形成する一方、国営公園や市北部地域の農地・屋敷林・玉川上水など、緑とオープンスペースも比較的多く残されており、近代的な街並みと郊外的なうらおいが共存する、多様な面のある地域特性を持っている。^{※4}

^{※1,3,4} 出展資料：立川市の『第4次長期総合計画』（平成27年4月）より

^{※2} 立川市の面積：平成27年3月6日付、国土交通省国土地理院より公表された「全国都道府県市町村別面積」により、本市の面積は24.38㎢から24.36㎢になった。

Ⅲ. 市民活動センターたちかわの描く「立川市民像」

先に示した「第4次長期総合計画」の策定あたり、市では『市民意向調査報告書』（平成25年3月）を実施している。これによれば、立川市を「住みよい」または「どちらかという住みよい」と答えた人の合計が全体の85.4%を占めており、さらに、今後の居住意向について回答の上位「当分の間、住んでいたい」と「永住したい」の両者を合わせるとほぼ90%であり、過去の調査と比べて「永住したい」が増加し、市民の定住意向は強まっていることがうかがえる。^{※5}

また、同調査の中で地域コミュニティの推進について「参加している地域活動や催し」を尋ねた項目をみると、「自治会活動(27.9%)」、「趣味・娯楽などのグループ活動(11.3%)」、「スポーツなどのクラブ活動(10.4%)」、「PTA活動(7.6%)」、「地域の清掃・美化活動(6.8%)」が上位5項目であるものの、「参加していない」が50.8%と最も多い結果となっている。^{※5}

^{※5} 「立川市第4次長期総合計画」策定に向けて～平成24年11～12月に市民計2,000人を対象に実施

定住意向の比率は高いが、一方で平成25年3月に実施した調査によると、「福祉活動による助けあい・支えあいができていると感じている市民の割合」は47.7%、「地域活動への参加している市民の割合」は36.2%にとどまっている。このような特色を持つ立川市民に対して、市民活動センターたちかわとして今後に向けてどのような「立川市民像」を目指して事業を行っていくべきか。

私たちは、市民がお互いにつながっているという意識を拓いていくことを大切にしたいと考えた。ここでいう「つながり」とは、人々が自由な意思に基づき、協力し、助けあい、出会いを楽しみながら、自分たち自身で住みよいまち・社会を形成していくために必要なものである。

人々がつながりを形成している場としての、企業(会社)、学校、サークル、市民活動グループ・団体、地域自治会、PTA など、これまであるつながりに加え、新たなつながりをつくっていくことのできる姿が、市民活動センターたちかわの描く市民像である。

Ⅳ. 市民活動センターたちかわの主なサービス

☆総合相談機能を持って、さまざまな市民活動の支援、サービスの提供を行う。

■『協働の推進』……多様な価値観を大切にしたセンター運営」を前進させる

○協働の仕組みづくり

- ・行政とNPOや企業をつなぐコーディネート
- ・創業応援プロジェクト
- ・通常の学級介助員派遣事業のコーディネート
- 市民活動団体との協働事業や地域イベント開催を支援
 - ・たちかわ楽市
 - ・各種企画委員会のスタッフ派遣、市民活動団体の出展取りまとめ等
- 企業のCSR(社会的責任)活動への支援
 - ・社員のボランティア活動コーディネート
 - ・新任研修への協力
 - ・企業の社会貢献活動のコーディネート
- 地域住民との連携による学校を核とした福祉学習の推進
 - ・市内小中学校、高校、各種学校の授業を地域の住民や機関、市民活動団体とともに実施
- 防災・減災活動への取り組み
 - ・立川市合同防災訓練
 - ・災害対策ネットワーク会議
 - ・立川市災害ボランティアネットとの連携
- 共生社会推進のための啓発活動
 - ・障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を考える会
 - ・共生社会推進のための啓発イベント
- 『ボランティア・市民活動支援』…人と人が参加し、つながりあう豊かな社会をつくる」ことを前進させる
- 日々の市民活動に関する相談
 - ・「ボランティアしたい」「サポートしてくれる市民活動団体を探している」「NPO法人を立ち上げるにはどうしたらいいのか」「立川でイベントをするので広報周知してほしい」などの相談対応
- ボランティア・市民活動を始めるきっかけとする講座の開催
 - ・おもしろボランティア大学の開催
- ボランティア体験プログラム
 - ・夏！体験ボランティア
- NPO法人設立ガイダンス
 - ・NPO法の解説や法人化の意義、設立に向けた手順や事務についてのガイダンスを定例開催
- 市民活動団体マネジメント講座の開催
- 活動資金の助成
 - ・立川市社会福祉協議会市民活動助成(市民活動団体の立ち上げまたは活動資金を支援)
 - ・各種民間団体の助成情報の周知
- 「支えあいサロン」活動の支援
- 情報の受発信
 - ・情報誌『市民活動センター★たちかわ通信』の発行
 - ・『市民活動センター登録団体紹介BOOK』及び『ボランティア紹介冊子』の発行

- ・市民活動情報コーナーの設置
- ・ホームページの運営と管理ならびに各団体の活動情報の発信
- ・紙媒体による情報収集、インターネットでの情報検索ができるコーナーの運営
- ・市民活動団体リストの作成

○活動スペースの貸し出し

○機材の貸し出し

- ・印刷機、拡大印刷機、コピー機、紙折り機、情報検索用パソコン、図書など各種備品の貸し出し
- ・物品の貸し出し(プロジェクター、スクリーン、マイクアンプ、DVDプレイヤー等)
- ・コミュニティ備品の貸し出し(和太鼓、綿菓子機、ポップコーン機、テント等)

○ボランティア保険および行事保険の相談や加入受付

○ボランティア情報提供希望者及び登録団体の支援

V. 市民活動センターたちかわの特色

「市民活動センターたちかわ」は、市民で構成される15名の運営委員と職員を合わせた合議型運営方式で運営している。

ボランティアや市民活動団体を支援すること(中間支援)を通して、社会のさまざまな課題解決に貢献することを目指し、日々、市民や団体を『つなぎ』、『育み』、『拓く』役割を担っている。

また、センターの特色といえるのは、いろいろな所から寄せられる多様な相談を大事にしていることである。漠然とした行き場のない相談の中に、新たな社会の課題が見え隠れし、市民発の活動として取り組む意義のある案件が多く含まれているからである。

市民や市民活動団体から聞こえてくる多くの声から市民社会の見えないNeedsやwantsを探り『協働の推進』、『ボランティア・市民活動支援』の2つのキーワードからなる事業を推進し、地域や市民に根ざしたセンターを目指し、相手の声を直接聞き、コミュニケーションを取りながら適切な役割を担うという手法を積極的に取り入れていく。

2章 平成 28 年度の活動

I. 1 年間の相談集計結果と特徴

ボランティア活動やNPO、地域活動に関する相談を市民活動センターたちかわ窓口や、地域で事業を実施する中で受け付けた。相談内容に応じて、情報提供、課題整理のお手伝い、人や機関をつなぐコーディネート、生活課題解決のための個別相談などにつなげた。

相談内容も多岐に渡るため、個々の相談に応じて、その場面で必要な役割と支援を見極めることと、相談者である市民自身が持つ解決力を引き出すことを、センターの相談受付においては大切にしている。また、寄せられる相談から、その時々々の社会課題、地域課題、市民活動に関する現状が浮かび上がってくる。これらの相談内容は、今後のセンター事業を方向付ける基盤となっている。寄せられる相談等の大きな特徴としては、以下の 4 点があげられる。

①「本当に役立つ情報」が求められている

センターならではの入手可能な「具体的な人となりや活動が分かる情報」や「この辺りの地域で私たちが使える社会資源は何か」といった、きめ細やかな情報が求められている。情報を一面的に捉えるのではなく、新たな可能性を引き出す「役立つ情報」へと捉えていきたい。

②多様なつながりをつくる相談が増加している

障害者施設と企業の連携、企業の社会貢献や創業を支援するためのネットワークづくりなど、団体の活動分野を越えた多様なつながりをつくるための支援が増えている。立川というまちに密着したセンターなので、多様な連携によって生まれる市民への波及効果を意識しながら、連携していく姿勢を大事にしたい。

③地域に密着した活動が掘り起こす課題への対応

市内 6ヶ所の生活福祉圏域に配属されている地域福祉コーディネーターと連携をしながら、情報を共有し対応することが重要となっている。

④新たな専門機関との連携

介護保険のケアマネジメントに続くように、障害のある方への相談支援ケアマネジメントが整備された。精神医療福祉の分野でも入院治療中心から地域生活中心へと基本的政策の転換が図られてきており、ひきこもりの方や、精神的ダメージを強く受けている方等からの相談など、援助における専門性を必要とされる場面も増えてきている。センターとしての対応の限界点を見極めると同時に、新たな専門機関との連携が必須な状況である。

(1)市民活動センターたちかわに寄せられた相談

【相談件数:センターの窓口で受けた相談の件数】	964 件
(内訳)	
・市民活動に関する相談(夏！体験ボランティア 102 件を含む)	908 件
・市民活動以外の相談	37 件
・助成事業申請相談	19 件

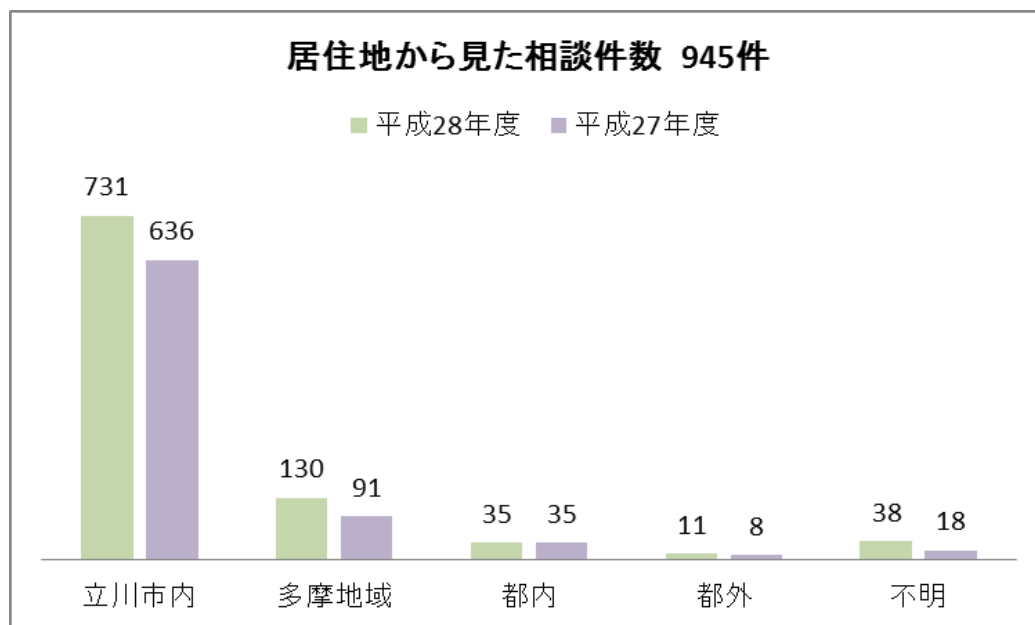


※上記は『センターの窓口で受けた相談』の内訳を表すグラフ。

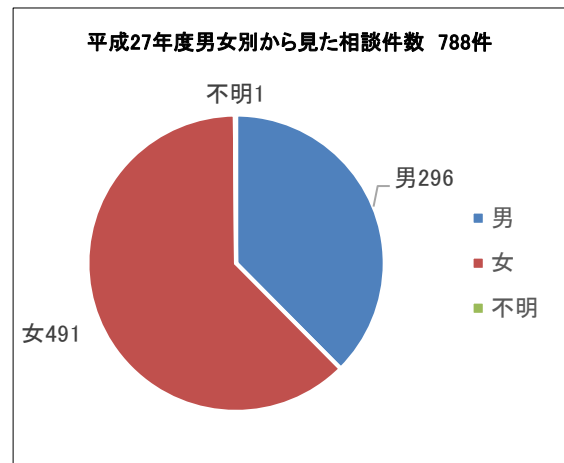
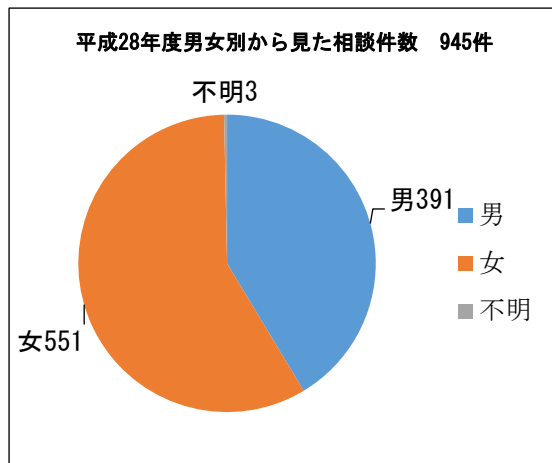
※以降の集計は市民活動に関する相談及び市民活動以外の相談(総合相談件数より「助成事業相談」を除く)件数 945 件から集計する。

■相談者の様子

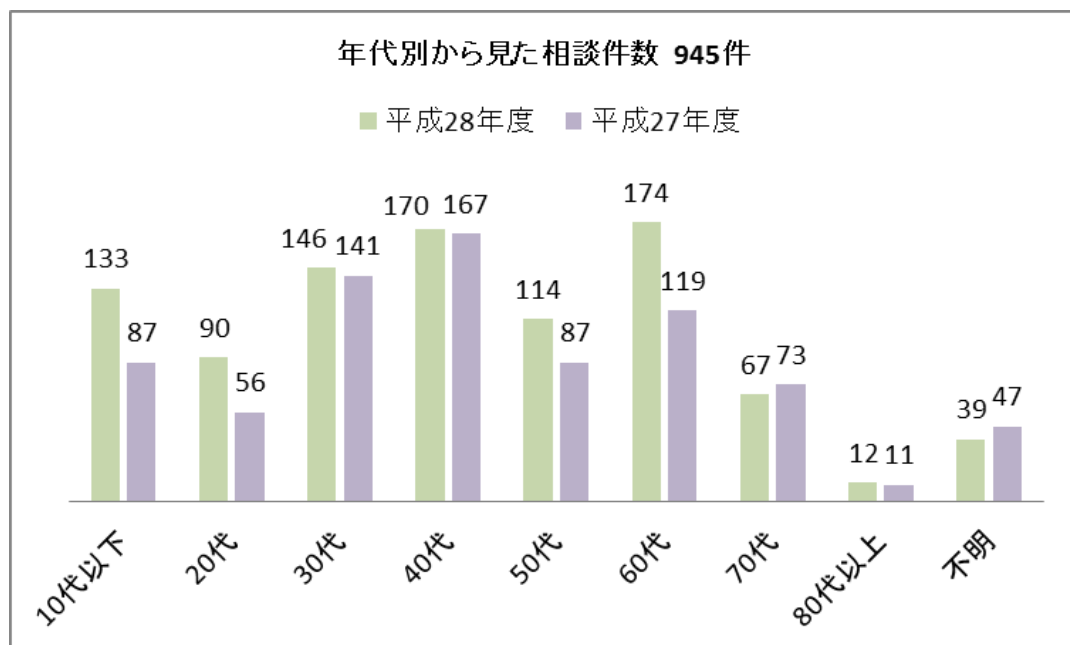
相談者の居住地は、立川市内が最も多いが、市外からの相談も多く寄せられている。



男女比は女性からの相談が多く、前年度と同一傾向にあると思われる。

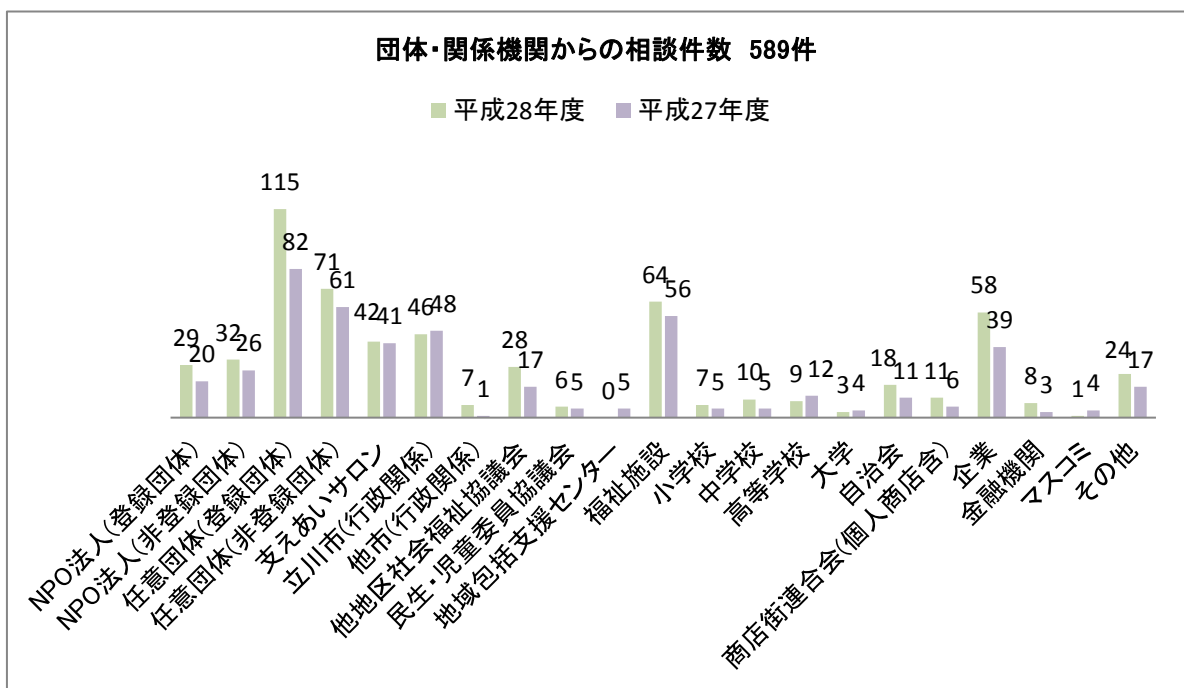
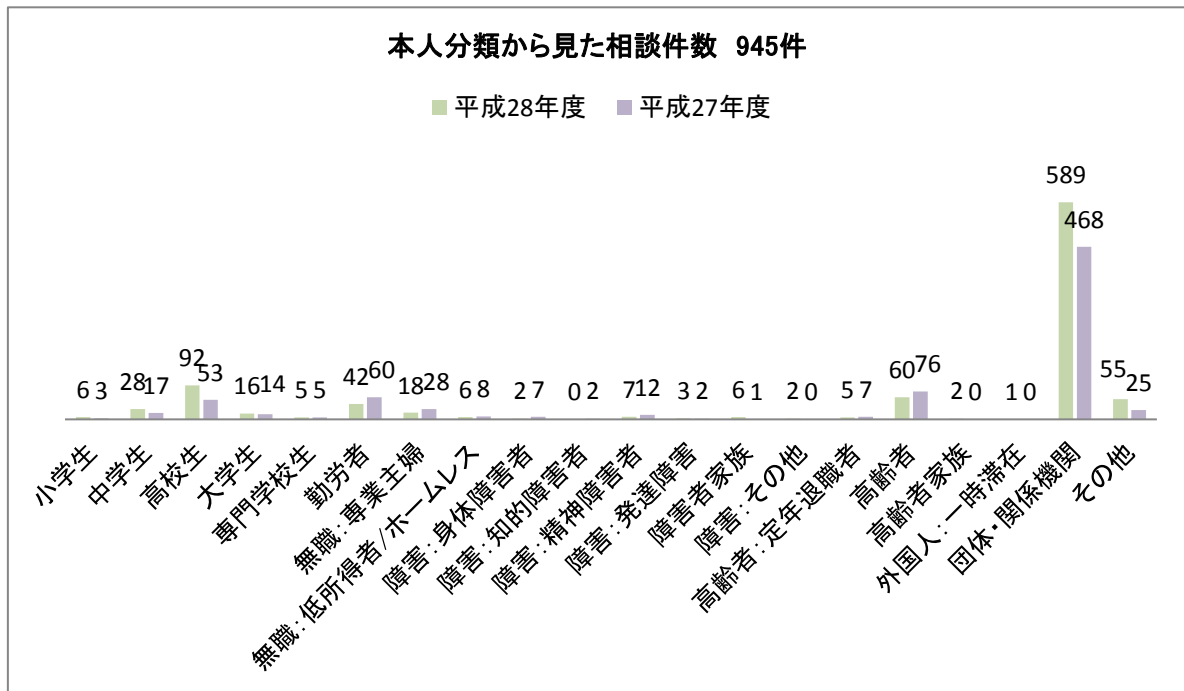


年代別の割合は、定年を迎える 60 歳代が多く、昨年度と同様に 30～40 歳代の方からの相談の割合も多い。



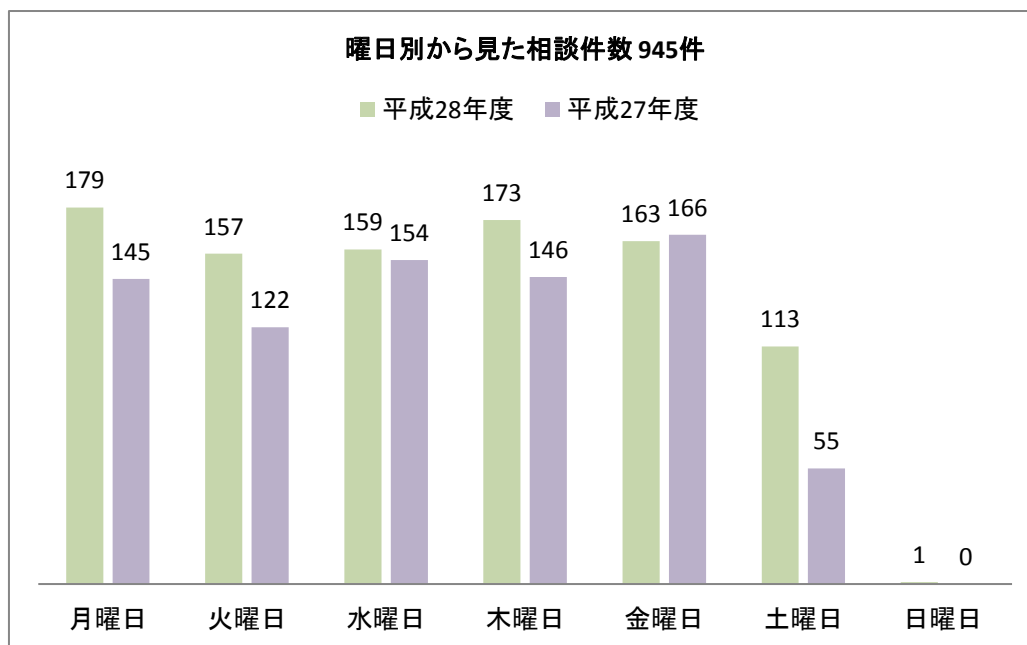
本人分類で見ると、高校生、勤労者、高齢者、その他からの相談が目立つが、「団体」「関係機関」からの相談件数は突出している。

また、団体・関係機関の分類を行い、任意の登録団体、非登録団体、支えあいサロンからの相談が多いことから、市民活動センターたちかわは、何かあれば団体が相談できる窓口として機能していると推察される。近年は企業からの社会貢献についての相談も増えてきている。

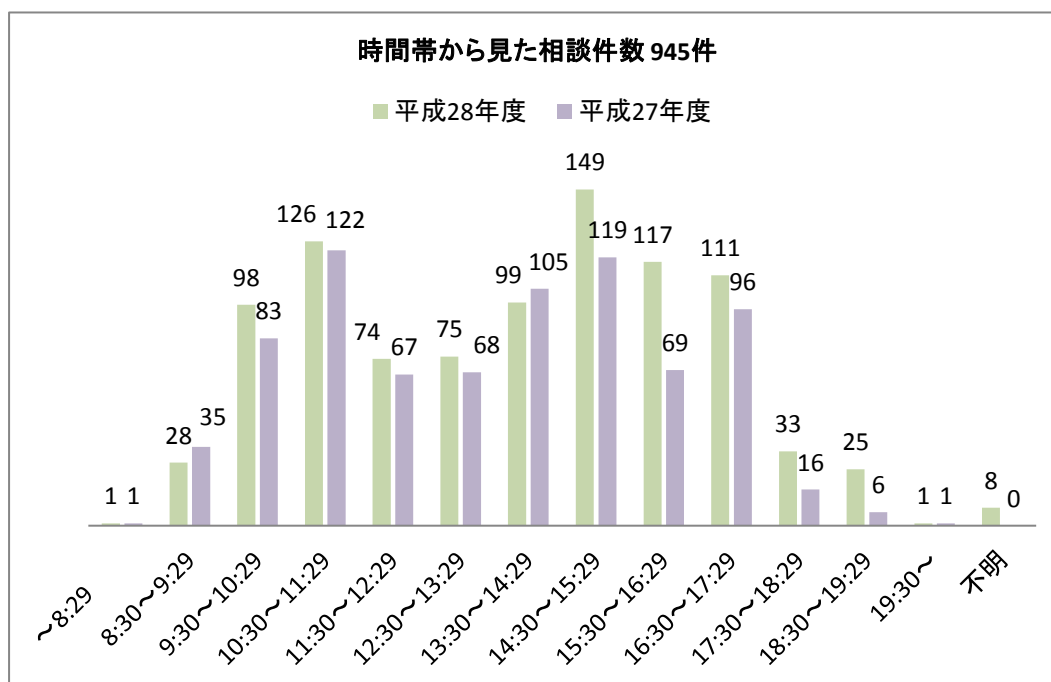


■相談が寄せられる日時の傾向

センター開所日のうち、平日の相談件数については均等しているが、週末土曜日の相談件数が伸び始めている。



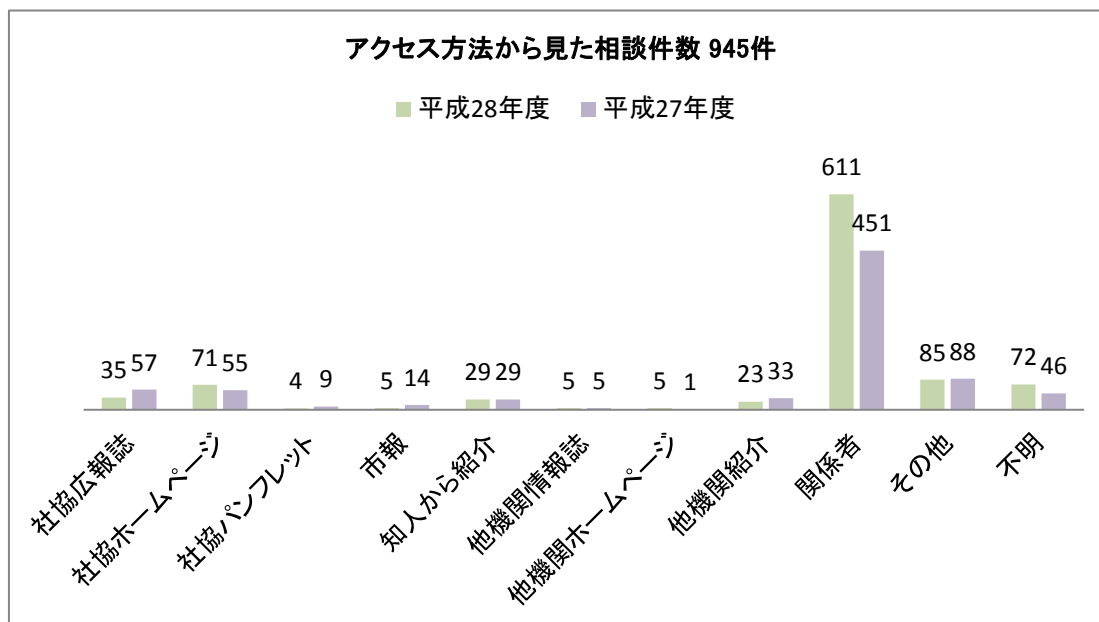
相談が寄せられる時間帯については、10:30～、14:30～の時間帯が多い。16:30～の相談件数もやはり多くなっている。



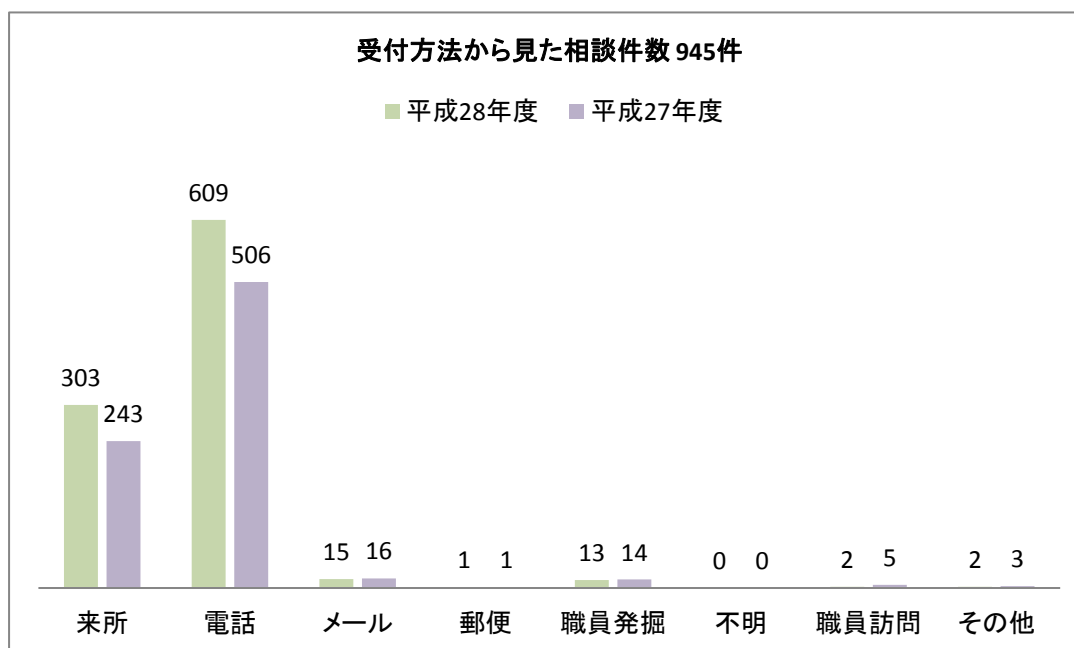
■センターに連絡を入れるきっかけとアクセス方法

当会の広報誌である「あいあい通信」や「市民活動センターたちかわ通信」という紙媒体による情報より、当会のホームページから情報を得て連絡を入れる方が多くなりつつある。また、関係者からの相談も昨年度同様に群を抜いており、相談者の多くはリピーターであることが伺える。

なお、「関係者」とは、一度でもセンターを利用したことのある方を含めている。

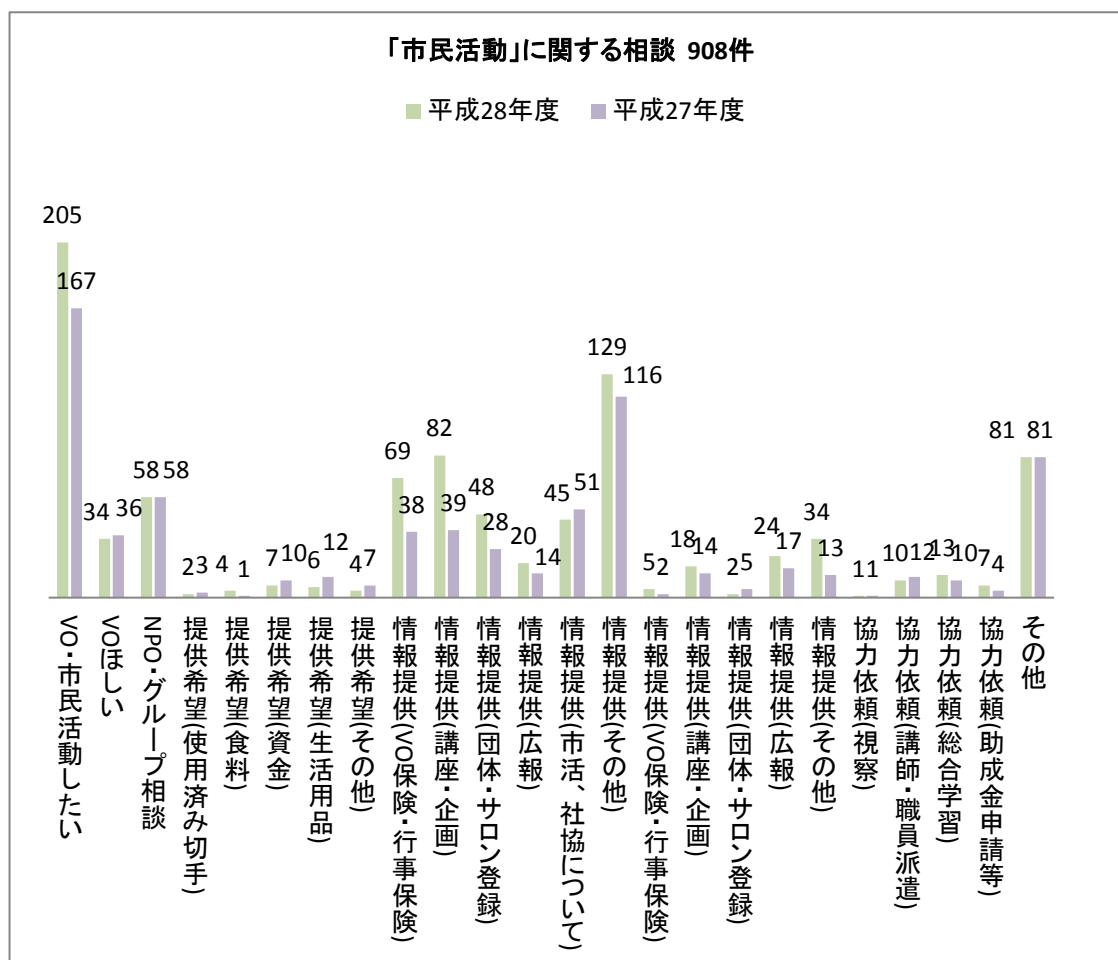


相談の受付方法については、全体比で見ると「電話」の割合が最も多い。



■市民活動に関する相談内容

全体的な相談件数は昨年度(739 件)と比べて、増加している。「ボランティア・市民活動したい」という相談が多い。



「ボランティアしたい」「ボランティアほしい」という相談には、以下のような相談が寄せられている。最初から希望するボランティア活動のイメージを持っていない相談者も多く、その都度、相談者のニーズに合う活動と一緒に探している。また、地域とのかかわりを持っていない高齢者施設からのボランティア依頼相談や、企業からの社会貢献についての相談も多くなっている。

活動分野	ボランティアしたい	ボランティアほしい
保健・医療・福祉	・性被害やDV等を受けている方の支援 ・高齢者施設でのボランティア活動	・高齢者施設でのイベント、レクリエーション(南京玉すだれ、和太鼓、パフォーマンス、楽器演奏、ちぎり絵、書道等) ・高齢施設外出同行 ・高齢者施設での話し相手 ・障害者団体の運営支援 ・傾聴 ・通院介助

		・囲碁、将棋の相手 ・地域での学習支援
まちづくり	・イベントのお手伝い ・企業の社会貢献	・音楽会での演奏
文化・芸術 スポーツ	・書道の指導 ・視覚障害者自転車のロードレース 出場支援	・祭りでの出し物 ・スポーツ団体でのイベント補助
子ども	・地域での学習支援	・講座受講中の保育 ・ひとり親世帯の学習支援
災害救助		・総合防災訓練の模擬患者
その他	・子ども相手のボランティア ・ちょこっとボランティア ・読み聞かせ ・イベントの手伝い ・傾聴 ・日本語を教える ・企業の社会貢献 ・運転ボランティア ・拡大写本 ・将棋の相手	・倒壊した塀を起こす ・精神に障害のある方の見守り ・傾聴

■「市民活動」以外の相談

どの機関を訪ねたらよいのかわからない(新たな社会的課題や公的サービスの隙間など)相談が多いことも特徴である。

家族	・家庭内問題について
生計	・生活設計相談について ・知人の店で働く発達障害の方について
職業	・統合失調症の方に対する仕事斡旋について ・相談に来所された方に、支援してくれる人をつけたい ・学校介助員について
医療	・アルコール依存の親族について ・通院先の主治医について
障害	・自立生活センターへの相談 ・夫に手話通訳者をつけたい ・視覚障害者の同行援護事業所について ・うつ病に関して

高齢者	・同じマンション居住の独居高齢者について ・有償ボランティアの依頼について
子ども・若者	・精神障害の家族にかわって面倒を見てもらう方がいるか ・子育てひろばについて
法律・財産	・法律相談について
成年後見	・成年後見相談について
その他	・広報紙(あいあい通信)掲載記事について ・広報紙の送付先について ・市民活動センターたちかわ登録証について ・市民活動センターたちかわ登録団体紹介 BOOK について ・地域での引きこもりの方について ・在留カードについて ・小学校の学習支援について ・市内のNPO法人や任意団体の一覧表がほしい ・立川市内にある高齢者施設について ・施設利用者についているボランティアの交通費について

Ⅱ. センター運営の活動の柱

「運営委員会」 市民参画によるセンター運営

「協働の推進」 「市民力と連携のまちづくり」を前進させる

「市民活動支援」 人と人とが参加し、つながりあう豊かな社会をつくる

1. 市民参画の運営委員会によるセンター運営

(1)運営委員会

市民によるセンター運営を進めていくため、市民活動センターたちかわのあるべき姿を探求しながら、2つの専門部会である「協働部会」「ボランティア部会」で、事業の企画・推進・評価を行った。また、委員会として実践活動を展開しながら「市民活動とは何か」を捉えなおすことを意識した。

■運 営 委 員

15名 (氏名／選出時区分) 任期:平成27年6月19日～平成29年6月18日

運営委員長 宮本 直樹／社会福祉協議会理事

副委員長 石原 康博／NPO法人

井上 英徳／企業

渡辺 信行／NPO法人

関口 真一／NPO法人

江夏 馨／ボランティア団体

黒島 秀和／関係行政機関

岩谷 博一／企業

芝田 達矢／立川商工会議所

関根 義矢／市民

鈴木 徳子／NPO法人

山尾 桂子／市民

山本 晶子／ボランティア団体

山家 利子／NPO法人

澤田 仁／企業 (平成29年3月31日までの任期)

沼崎 明大／企業 (平成29年4月1日からの任期)

①運営委員会(全体会) 開催回数:3回

1)平成28年5月10日(火) 平成27年度事業報告について

2)平成28年11月16日(水) 平成28年度上半期事業報告、各部会からの報告

3)平成29年3月9日(木) 平成29年度事業計画について

②運営委員会(現地開催) 開催回数:4回

市民活動センターたちかわが関わるイベントがどのように取り組まれているか、今後どのように発展したら良いかを検討するために、現地開催の運営委員会を開催することで企画・運営面の改善につながった。

- 1)平成 28 年 9 月 25 日(日) 第 24 回ふれあいミュージックフェスティバル
- 2)平成 28 年 11 月 5 日(土) たちかわ楽市案内人ボランティア
- 3)平成 28 年 12 月 17 日(土) 第 3 回 ヒューマンライブラリー@立川 2016
- 4)平成 29 年 3 月 11 日(土) 第 3 回 待っています！あなたの地域デビューthe パーティー

③運営委員会(助成金審査会) 開催回数:2回

「本助成が立川市民のためになるのか」「この助成金を受けている間に、他の助成金を受けられるように力を付けてもらえるよう、支援することも大切である」などの視点を持って、15 件の申請について審査を行った。

- 1)平成 29 年 2 月 28 日(火)
- 2)平成 29 年 3 月 2 日(木)

④協働部会 開催回数:9回

「豊かな市民力をつむぎ、さまざまな価値観の縦系と横系が織りなす協働の場をつくっていきます」をキーワードに協働の推進について検討した。

- 1)平成 28 年 4 月 5 日(火) 協働部会について(ワーク)／協働部会年間イベント確認／企業との協働
- 2)平成 28 年 5 月 24 日(火) 総合学習／協働部会年間イベント確認／企業との協働
- 3)平成 28 年 6 月 27 日(月) 総合学習／協働部会で行ったワークの振り返り／企業との協働
- 4)平成 28 年 8 月 4 日(木) プロボノ1DAY 報告／ヒューマンライブラリー／企業との協働
- 5)平成 28 年 9 月 15 日(木) ヒューマンライブラリー／企業との協働
- 6)平成 28 年 10 月 19 日(水) 総合学習報告／ヒューマンライブラリー／企業への啓発パンフレット作成
- 7)平成 28 年 12 月 21 日(水) ヒューマンライブラリー報告／平成 29 年度協働事業計画
- 8)平成 29 年 2 月 13 日(月) 平成 29 年度協働事業計画／企業との協働
- 9)平成 29 年 3 月 27 日(月) 企業との協働／平成 29 年度協働部会

⑤ボランティア部会 開催回数:11回

「思いやりの気持ちを行動に移しませんか？『ありがとう』に出会える生き活きとした地域活動のきっかけをつくります」をキーワードに市民活動のきっかけづくり等について検討した。

- 1)平成 28 年 4 月 21 日(木) 平成 28 年度ボランティア部会について(ワーク)／
「待っています。地域の仲間と出合いのパーティー」開催報告
- 2)平成 28 年 5 月 31 日(火) 前回ワークの共有／団体登録更新／夏！体験ボランティア 2016
- 3)平成 28 年 6 月 22 日(水) 待っています！あなたの地域デビューthe パーティー／
夏！体験ボランティア 2016／おもしろボランティア大学
- 4)平成 28 年 8 月 2 日(火) 待っています！あなたの地域デビューthe パーティー／
夏！体験ボランティア 2016／おもしろボランティア大学
- 5)平成 28 年 9 月 7 日(水) 待っています！あなたの地域デビューthe パーティー／
夏！体験ボランティア 2016／楽市案内人ボランティア
市民から求められる市民活動センターとは？

- 6)平成 28 年 10 月 11 日(火) 平成 29 年度に向けた市民活動センターたちかわ通信／
待っています！あなたの地域デビューthe パーティー
- 7)平成 28 年 11 月 8 日(水) 平成 29 年度に向けた市民活動センターたちかわ通信／
待っています！あなたの地域デビューthe パーティー／
市民活動団体マネジメント講座
- 8)平成 28 年 12 月 14 日(水) 平成 29 年度に向けた市民活動センターたちかわ通信／
ボランティア・市民活動支援／Studio-L との情報交換会報告
- 9)平成 29 年 1 月 6 日(金) 平成 28 年度市民活動助成金審査／ボランティア・市民活動支援
- 10)平成 29 年 2 月 7 日(火) 平成 29 年度に向けた市民活動センターたちかわ通信／
待っています！あなたの地域デビューthe パーティー／
ボランティア・市民活動支援
- 11)平成 29 年 3 月 15 日(水) 平成 28 年度市民活動助成報告／
平成 29 年度に向けた市民活動センターたちかわ通信／
待っています！あなたの地域デビューthe パーティー

2. 協働の推進

(1)市民と行政との協働の推進

市民と行政の協働によるまちづくりを進めるために、その仕組みづくりを支援し、市民と行政の「協働」事業などへ積極的に参画した。

■委員会や定例会、会議への参画

- ①立川市地域福祉推進委員会・第 4 次立川あいあいプラン 21 推進検討委員会への参画
 - 1)平成 27 年度ウォッチャー調査結果報告、第 3 次地域福祉計画の報告、第 4 次立川あいあいプラン 21(平成 27 年度)の報告
 - 2)次期計画の評価と指標づくり
 - 3)平成 28 年度地域福祉ウォッチャー調査結果について(中間報告)、次期計画の評価と指標づくり
- ②立川市総合防災訓練への参画
 - 平成 28 年 9 月 4 日(日)
- ③立川市文化芸術のまちづくり協議会への参画
 - 平成 28 年 5 月 17 日(火)
- ④立川市人権学習事業実行委員会への参画
 - 1)平成 28 年 5 月 17 日(火)
今年度事業について
 - 2)平成 28 年 8 月 24 日(水)
啓発事業(映画会・パネルディスカッション)について・パネル展について
 - 3)平成 28 年 11 月 17 日(木)
啓発事業(映画会・パネルディスカッション)における役割分担、来年度の取り組みについて

4)平成 28 年 12 月 4 日(日)

啓発事業への参画(映画:グレートデイズ、パネルディスカッション) 参加人数:163 名

5)平成 29 年 1 月 19 日(木)

今年度事業の振り返り、来年度事業について

⑤東京ホームタウンプロジェクトへの参画

1)事業実施説明会

平成 28 年 4 月 26 日(火)

2)プロボノコーディネート編

平成 28 年 7 月 20 日(火)

3)プロボノ1DAYチャレンジ当日(2 団体推薦)

平成 28 年 7 月 30 日(土)

a)在宅ホスピスケア・ボランティアさくら

支援内容:ボランティアさくら周知のためのチラシ作成

b)三多摩市民後見を考える会

支援内容:今後の方向性を見出す課題解決プログラム

⑥立川市地域猫登録団体連絡会(高齢者等のペット預かり問題)

1)平成 28 年 5 月 17 日(火)

2)平成 28 年 7 月 5 日(火)

3)平成 28 年 8 月 23 日(火)

4)平成 28 年 9 月 29 日(木)

5)平成 28 年 11 月 10 日(木)

6)平成 29 年 1 月 16 日(月)

7)平成 29 年 3 月 15 日(水)

⑦立川市子ども支援ネットワーク

・立川市子ども支援ネットワーク実務担当者会議

・立川市子ども支援ネットワーク各地区定例会議

■立川市地域福祉推進委員会への参画

平成 27 年度から施行された第 3 次地域福祉計画並びに第 4 次立川あいあいプラン 21 の効果的かつ円滑な推進を図るため、立川市とともに推進委員会を設置し、事務局として委員会の運営に関わった。また、作業部会を設置し、次期計画の評価・指標づくりについて検討した。

■立川市人権学習啓発イベントへの参画

立川市人権学習実行委員会で企画運営をした、人権学習イベントを平成 28 年 12 月 4 日(日)に開催した。当日は、163 名の市民が参加し、人権映画「グレートデイズ」を視聴した。第二部では、障害当事者によるパネルディスカッションを行い、パネラーから立川の良いところなど発表した。



■プロボノ 1DAY チャレンジへの協力

地域包括ケアの推進事業として、東京都と認定NPO法人サービスグラントで実施する「東京ホームタウンプロジェクト プロボノ 1DAY チャレンジ」に参画し、市民活動団体 2 組を推薦した。また今後、独自にプロボノワーカーによる支援が可能かという視点で、事前説明会や団体のヒアリングならびにプロボノコーディネート研修に参加した。

①事業実施説明会

平成 28 年 4 月 26 日(火) 10:00～12:00

②事前ヒアリング

平成 28 年 5 月 26 日(木) 14:00～16:00(NPO法人三多摩市民後見を考える会)

15:30～17:00(在宅ホスピスケア・ボランティアさくら)

③プロボノワーカーと団体による事前打ち合わせ

平成 28 年 7 月 18 日(月・祝) 13:00～14:30(在宅ホスピスケア・ボランティアさくら)

平成 28 年 7 月 22 日(金) 19:00～21:30(NPO法人三多摩市民後見を考える会)

④ 1DAY プロボノチャレンジ

平成 28 年 7 月 30 日(土)

a)在宅ホスピスケア・ボランティアさくら

4名のプロボノワーカーにより、利用者・家族に向けたチラシを作成。

b)NPO法人三多摩市民後見を考える会

今後の団体の進むべき方向性を考える課題解決プログラムを実施。



■立川市地域猫団体登録連絡会

「高齢者等のペット預かり問題」というテーマについて、立川市環境対策課、立川市地域猫登録団体、南部西ふじみ地域包括支援センター、動物愛護推進委員会等とネットワークを組み、独居高齢者のペット問題や、飼い主のいない猫への対応について協議を行った。問題を未然に防ぐための対応や、実際に問題が発生したときの動き等を検討し、具体的な解決策の実現に向けて議論を重ねた。

参画団体: 立川市環境対策課、動物愛護推進委員、五月会、五月会猫対策の会、にゃんにゃん、

ふじみ Cats ボランティアの会、羽衣キャッツ、南部西ふじみ地域包括支援センター、

地域福祉コーディネーター、市民活動センターたちかわ

開催日: 1)平成 28 年 5 月 17 日(火)

2)平成 28 年 7 月 5 日(火)

3)平成 28 年 8 月 23 日(火)

4)平成 28 年 9 月 29 日(木)

5)平成 28 年 11 月 10 日(木)

6)平成 29 年 1 月 16 日(月)

7)平成 29 年 3 月 15 日(水)

(2)関係機関・団体との協働事業の実施や支援

関係機関・団体の定例会への参加や協働事業などを通して地域課題の解決を図った。

①「楽市」実行委員会・企画運営委員会への参画

- 1)たちかわ楽市 2016 市民活動団体出店団体とりまとめ
- 2)実行委員会、企画運営委員会／5 回

②災害対策ネットワーク会議の開催 2 回

③立川市災害ボランティアネット総会・定例会への参加

- 1)定例会・勉強会への参加／毎月 1 回
- 2)総会への参加 平成 28 年 6 月 18 日(土)

④障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を考える会

- 1)例会への参加／1 回

⑤東京都社会福祉協議会や他地区社会福祉協議会等との連携

1)ボランティア・市民活動センター長会議

- ・平成 28 年 6 月 3 日(金)
- ・平成 28 年 9 月 2 日(金)
- ・平成 29 年 2 月 17 日(金)

2)北西ブロックボランティア担当者会議／4 回

- ・平成 28 年 5 月 31 日(火)
- ・平成 28 年 9 月 21 日(水)
- ・平成 29 年 12 月 9 日(金)
- ・平成 29 年 2 月 8 日(水)

⑥たちかわ創業応援プロジェクト

1)たちかわ創業応援プロジェクト会議／3 回

- ・平成 28 年 5 月 24 日(火)
- 各機関の 28 年度実施事業について
- ・平成 28 年 8 月 23 日(火)
- 来年度プロジェクトで実施する事業計画について
- ・平成 29 年 2 月 27 日(月)
- 平成 29 年度にプロジェクトで実施する事業計画について

2)第 1 回創業応援フォーラム

- ・平成 28 年 6 月 1 日(水)
- パネルディスカッション・創業支援策の紹介等

⑦市民活動支援団体との協働

- ・平成 28 年 11 月 28 日(月)
- studio-L との意見交換

⑧福祉ホットライン検討委員会

- ・平成 29 年 3 月 13 日(月)

事業報告、福祉ホットライン情報誌について、平成 29 年度事業について

⑨NPO法人たちかわ多文化共生センター 世界ふれあい祭実行委員会

- 1)平成 28 年 10 月 6 日(木)
- 2)平成 28 年 10 月 27 日(木)

■たちかわ楽市 2016 への参画

国営昭和記念公園みどりの文化ゾーンで開催された「たちかわ楽市」の実行委員会と企画運営委員会に参加し、市民活動センターたちかわ登録団体が、PRや財源確保ができるよう取りまとめを行った。

日 時:平成 28 年 11 月 5 日(土)・6 日(日)

場 所:国営昭和記念公園みどりの文化ゾーン

参加団体:市民活動センターたちかわ登録団体(出店 17 団体)

■災害対策ネットワーク会議の開催

発災時に災害ボランティアセンターの運営が円滑になされるよう、日頃からの関係構築を目的に開催した。各団体の役割・取り組みを共有し、SNS を活用した情報交換の仕組みをつくるべく検討した。

参加団体:立川市防災課、立川市協働推進課、立川商工会議所、公益社団法人立川青年会議所、株式会社ジュピターテレコム、エフエムラジオ立川株式会社、東京都防災士会立川支部、立川市赤十字奉仕団、立川市災害ボランティアネット、真如苑救援ボランティア(SeRV)、NPO法人たちかわ多文化共生センター

開 催 日:平成 28 年 6 月 8 日(水)

平成 29 年 3 月 21 日(火)

■たちかわ創業応援プロジェクト

立川市、立川商工会議所、金融機関等が取り組む創業・起業への支援や、周知・啓発を図るためのプロジェクトに、NPO法人を支援している機関として参画した。また、年 6 回「たちかわ創業応援通信」という、創業・起業に役立つ広報紙を協働発行した。

参加団体:立川市、立川商工会議所、多摩信用金庫、日本政策金融公庫

①たちかわ創業応援プロジェクト会議／3 回

1)開催日:平成 28 年 5 月 24 日(火)

各機関の 28 年度実施事業について

2)開催日:平成 28 年 8 月 23 日(火)

来年度プロジェクトで実施する事業計画について

3)開催日:平成 29 年 2 月 27 日(月)

平成 29 年度プロジェクトで実施する事業計画について



②創業応援フォーラム

日 時:平成 28 年 6 月 1 日(水)

内 容:創業を考えている方や創業から間もない方を対象に、市内で創業している3名の方が自身の体験談を発表。その後、プロジェクト参加団体からそれぞれの支援内容を紹介した。

登壇者:株式会社コンフィック(ソフトウェアの企画等)、有限会社ホットスプーン(衣類・雑貨の販売)

(3)企業等との協働事業の実施や企業の社会貢献活動の支援

企業等からの社会貢献活動についての相談を受け、協働事業の実施やコーディネートを行った。

①企業に向けた社会貢献活動事例集の作成

企業から社会貢献活動の相談を受けた際に活用するため、協働部会で検討を重ね、「Let's 企業市民」を作成した。

②企業等との協働事業の実施と社会貢献活動の支援

■ふれあいミュージックフェスティバル 2016

障害の有無や年齢に関わらず、誰もが良質な音楽にふれる機会を提供するためのコンサートの開催にあたり、東京ガス株式会社多摩支店、国立音楽大学と協働し、今年度も協賛企業等を募り、19社の協力のもと実施した。

当日の運営には、例年参加していただいている市民活動団体に加え、ボランティア活動のきっかけづくりの場として一般市民や市民活動団体に呼びかけ、総勢 67 名の方がボランティアとして参加した。

開催日:平成 28 年 9 月 25 日(日)

会場:国立音楽大学講堂大ホール

来場者数:1,093 名

募金総額:73,985 円



主催:社会福祉法人 立川市社会福祉協議会

企画製作:ふれあいミュージック・フェスティバル実行委員会

後援:国立音楽大学、立川市、公益財団法人立川市地域文化振興財団、読売新聞東京本社

特別協賛:東京ガス株式会社

協賛:岩崎倉庫株式会社／エコア株式会社／株式会社川口商店／交通システム電機株式会社／
コクヨマーケティング株式会社／清水建設株式会社／昭和第一学園高等学校／
セレモアホールディングス株式会社／株式会社立川都市センター／
株式会社立飛ホールディングス／多摩信用金庫／東京ガスライフバル多摩中央株式会社／
東芝エレベーター株式会社西東京支店／
株式会社トヨタ東京教育センタートヨタドライビングスクール東京／中島建設株式会社／
東日本電信電話株式会社東京事業部東京西支店／マノ精工株式会社／
ミツモト商事株式会社／八重洲工業株式会社 (五十音順)

協力:おもしろボランティア大学参加者／国際ソロプチミスト立川／シネマ 16／
認定NPO法人育て上げネット／立川女子高等学校／立川市明るい社会をつくる会／

・アフターコンサート

施設入所など、さまざまな理由で当日会場に来ることが困難な方々のもとに、国立音楽大学の学生が
出向き、市内 6 施設でミニコンサートを開催した。

- ①平成 28 年 10 月 15 日(土) 至誠キートスホーム～ホルン四重奏～
- ②平成 28 年 10 月 22 日(土) グループいもっこ～ホルン四重奏～
- ③平成 28 年 10 月 29 日(土) ゆいま～る～ヴァイオリン・ピアノデュオ～
- ④平成 28 年 11 月 12 日(土) 至誠コミケアセンター～サククス四重奏～
- ⑤平成 28 年 11 月 19 日(土) 立川福祉作業所～サククス四重奏～
- ⑥平成 28 年 11 月 19 日(土) あにものいえ～サククス四重奏～



■企業の社員研修や CSR 活動への協力

「社会貢献できる人材育成プログラムを実施したい」「寄附がしたい」「CSR 活動がしたい」などのご相談を受け、実施のための支援を行った。

①社員研修への協力

1)多摩信用金庫

内 容:市内 11ヶ所の施設・団体で 94 名の新任社員がボランティア体験

日 時:a)平成 28 年 7 月 5 日(火)・7 月 6 日(水)・7 月 7 日(木)

b)平成 28 年 7 月 8 日(金)・7 月 11 日(月)・7 月 12 日(火)

c)平成 28 年 7 月 13 日(水)・7 月 14 日(木)・7 月 15 日(水)

協力団体:社会福祉法人恵比寿会フェローホームズ フェローデイサービスセンター／

社会福祉法人至誠学舎立川至誠特別養護老人ホーム／

社会福祉法人至誠学舎立川至誠キートスホーム／

NPO法人マチエール花音／

NPO法人ワーカーズコープ立川市幸児童館／

社会福祉法人西立川児童会館／

NPO法人しらゆり福祉作業所／

社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会立川福祉作業所／

NPO法人高齢社会の食と職を考えるチャンプルーの会／

社会福祉法人立川市社会福祉協議会生活介護支援事業所／

社会福祉法人立川市社会福祉協議会就労支援事業所栄福祉作業所



2)三菱東京 UFJ 銀行

内 容:市内 8ヶ所の施設・団体で 32 名の新入社員がボランティア体験

日 時:平成 28 年 3 月 17 日(木) 受入施設事前説明会

平成 28 年 5 月 24 日(火)、26 日(木) 研修実施、および 27 日(金)の振り返り

協力団体:社会福祉法人恵比寿会フェローホームズ／

NPO法人ケアセンターやわらぎ やわらぎホーム・西立川／

社会福祉法人至誠学舎ワークセンターまことくらぶ／NPO法人マチエール花音／

認定NPO法人育て上げネット／星槎国際高等学校立川学習センター／

社会福祉法人立川市社会福祉協議会生活介護支援事業所マンボウ／

社会福祉法人立川市社会福祉協議会就労支援事業所栄福祉作業所

3)日本生命西東京支社

車いす体験ならびに視覚障害者疑似体験の依頼を受け講実施し、延べ 50 名が体験した。

実施日:平成 28 年 10 月 4 日(火)



4)UA ゼンセン

認知症サポーター養成講座とあわせて、高齢者疑似体験学習実施を予定していたが、実施当日、台風接近により中止となった。

5)立川市多摩川図書館・立川市柴崎図書館(株式会社ヴィアックス)

障害者ならびに健常者等の利便性を考えるため、13 名の職員が参加され、車いす研修を行った。

実施日:平成 29 年 1 月 23 日(月)

②CSR 活動(寄附や地域貢献、ボランティア活動等)のご相談

1)大和ハウス工業株式会社多摩支店

年 2 回、車いすの清掃活動を行った。

内 容:施設利用者の車いす清掃

日 時:平成 28 年 8 月 5 日(金)

平成 29 年 2 月 17 日(金)

場 所:社会福祉法人恵比寿会フェローホームズ



2)たましんビジネスサービス株式会社

約 2 か月間、自社の農園でとれた野菜を、フードバンク事業等へご寄附いただき、こども食堂やホームレス支援に協力いただいた。また、災害備蓄品のご寄附をいただき、地域のさまざまな防災訓練で活用させていただいた。



3)株式会社あきんどスシロー幸町店

新店舗オープン前の無料試食会として、地域近隣にある障害者施設に通所されている方と支援者 70 名を招待していただいた。



4)日産労連(全日産・一般業種労働組合連合会)

ハンディキャップのある子どもたちを本格的な舞台に招待していただいた。

開催日時:平成 28 年 12 月 21 日(水)

公演内容:こころの劇場 劇団四季ミュージカル 王子とこじき

5)清水建設株式会社

クリスマスケーキを市内福祉施設へご寄附していただいた。

6)東京ガス株式会社多摩支店

日頃、サッカー観戦できない子どもたちのために、サッカー観戦チケットのご寄附いただいた。

7)株式会社ガイア

総合学習や企業研修等で車いす体験をする際の貸し出し用として、車いすをご寄附いただいた。

8)第一生命保険株式会社立川支社

市民活動団体にチャリティーバザーへの出展機会を提供。また、総合学習や企業研修等で車いす体験をする際の貸し出し用として車いすをご寄附いただいた。



9)三菱商事株式会社

ひとり親家庭を対象に開催される「母と子の自然教室」の参加者取りまとめを協働した。

10)リサイクルへの協力寄附

ペットポトルのキャップや使用済み切手をご寄附いただき、地域福祉活動に使わせていただいた。また、年末に行われる歳末たすけあい活動の一環として募金していただいた方に新年度のカレンダーを配るために、多くの企業からカレンダーのご寄附をいただいた。

協力企業:誠和企画株式会社／東芝エレベーター株式会社／有限会社ヒロシプロジェクト／

富国生命全国外野倶楽部立川支社／福永紙工株式会社／大和ハウス工業株式会社／

株式会社自然教育研究センター／株式会社立飛ホールディングス

■地域団体の社会貢献活動支援

・使用済み切手やカレンダー等リサイクルへの協力寄附

東京立川こぶしロータリークラブ／立正佼成会立川教会／柴崎福祉会館／高松学習館／

昭和第一学園高等学校ボランティア／日本司法支援センター東京地方事務所多摩支部／

小規模多機能あけぼのさん家／法テラス多摩法律事務所／みんなの展示場中村洋久絵画館／

立川そよかぜトリム／大山小学校／NPO法人市民活動サポートセンター・アンティ多摩

(4)地域住民との連携による学校を核とした福祉学習の推進

地域住民や市民活動団体と協働しながら、学びあいの機会をつくった。

①小・中・高等学校への出前講座の実施とコーディネート

市内の小中学校から依頼を受けて、総合的な学習の時間での福祉教育・市民学習に関する、学校と市民のコーディネートを行った。NPO法人自立生活センター・立川、障害当事者、地域の高齢者、市民活動団体の活動者など、さまざまな市民と協働して進めた。

1)小学校での福祉学習

- a)立川第二小学校
- b)立川第四小学校
- c)立川第八小学校(3年生)
- d)立川第八小学校(4年生)
- e)けやき台小学校

2)中学校での福祉学習

- a)立川第二中学校
- b)立川第四中学校
- c)立川第六中学校
- d)立川第九中学校



②学校運営連絡協議会への参画

都立砂川高等学校の運営連絡協議会に参加し、現状や課題について協議した。また、通信制職員研修会において、教育相談における外部連携についてお伝えした。

1)平成 28 年 7 月 14 日(木)

砂川高等学校の教育活動報告

2)平成 28 年 10 月 13 日(木)

学校評価項目についての検討

教育活動報告について

3)平成 29 年 1 月 19 日(木)

学校評価について

教育活動報告について

4)平成 29 年 2 月 8 日(水)

通信制教員研修会「教育相談における外部連携について」

(5)防災・減災活動の取り組み

①立川市災害ボランティアネットとの連携

平成 21 年より、被災地で支援をした経験のある市民を中心に、立川市及び首都圏での震災発生に備えたネットワークづくりを目的とし発足された立川市災害ボランティアネットと連携して、災害ボランティアリーダー養成講座を実施した。

1)平成 28 年 4 月 23 日(土) 基調講演

2)平成 28 年 5 月 14 日(土) 災害のイメージでまちを歩こう

3)平成 28 年 5 月 28 日(土) 防災倉庫には何が入っているの？実際に使ってみよう！

- 4)平成 28 年 6 月 11 日(土) 普通救命技能資格講習
- 5)平成 28 年 6 月 25 日(土) 災害時のスタートトリアージを学ぶ
- 6)平成 28 年 7 月 9 日(土) 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練
- 7)平成 28 年 7 月 23 日(土) 要援護者を守る～講座のまとめ～



②街頭募金

立川駅前にて、熊本県への義援金の募金活動を実施した。市民活動センターたちかわ運営委員、立川市赤十字奉仕団、立川青年会議所、立川市災害ボランティアネットなど多くの方に参加いただいた。当日は計 91,925 円の募金が集まり、日本赤十字社熊本県支部にお送りすることができた。

実施日：平成 28 年 7 月 10 日(日)

③被災地への職員派遣

熊本県益城町災害ボランティアセンターへ 8 月 4 日(木)から 8 月 8 日(月)まで、運営スタッフとして職員 1 名を派遣した。

④立川市総合防災訓練への参加

立川市総合防災訓練に参加し、災害ボランティアセンターに関する周知・啓発を行った。また、企業からご寄附いただいた備蓄食品を無料配布し、災害食を身近に感じていただく機会とした。

開催日：平成 28 年 9 月 4 日(日)

場 所：立川市立松中小学校



⑤南口防災フェアへの出展

立川駅南口周辺で開催される南口防災フェアに出展し、災害ボランティアセンターのパネル展示を行い、機能や役割の周知啓発に努めた。

開催日：平成 28 年 12 月 4 日(日)

場 所：多摩モノレール立川南駅周辺

⑥首都直下地震発生時の災害ボランティア活動訓練への参画

首都直下地震などの大規模災害が発生した場合は、ボランティア、NPO、NGO、企業などさまざまな民間団体による被災地での支援活動が想定される。

今回は「立川断層地震」を想定した訓練を実施し、北多摩西部ブロック(昭島・東大和・武蔵村山・国分寺・国立・立川)区域の被害状況の可視化を行った。それらを広域で活動する関係機関で共有するとともに、

民間支援団体の特徴や動向についても共有した。

開 催 日:平成 29 年 2 月 21 日(火)

場 所:たましん RISURU ホール

(6)震災避難者の孤立化防止事業

震災避難者の方に定期的に安否確認を行い、支援が必要と思われるケースがあれば、地域包括支援センター、行政、民生委員など、関係機関と連携し対応した。

平成 29 年 3 月の自主避難者に対する応急仮設住宅供与期間終了に伴い、市外へ転出が決まった避難者には、転出支援を行った。また、市内へ転入されてきた避難者には地域とのつながりができるような働きかけを行い、安心して暮らしていけるように支援を行った。

最も避難者の多い上砂町一丁目アパート(以下、大山団地)を中心に組織される、「立川・東日本大震災避難者を支援する会」には、当会から対応業務を委託しサロン等を継続開催していただいた。

①避難者数 37 世帯 72 名(平成 29 年 3 月末時点)

(昨年同時期:59 世帯 104 名)

1)大山団地(20 世帯 39 名)

2)市営住宅、その他民間住宅等(17 世帯 33 名)

②戸別訪問実施 延べ 301 世帯(大山団地、市営住宅、その他民間住宅等)

(7)共生社会推進のための啓発活動

偏見や差別のない「共に生きる」社会の実現に向けた啓発活動について推進した。

■障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を考える会

立川における「障がい者差別禁止条例」づくりに向け、作業部会で検討する内容について議論検討を行った。

<構成団体>平成 27 年 12 月末現在

NPO法人自立生活センター・立川／立川市手をつなぐ親の会／

立川市精神障害者家族の会(麦の会)／立川市肢体不自由児・者父母の会・たつのこ／

在宅障害者の保障を考える会／中途失聴・難聴者「つばさの会」立川／一般社団法人 animo／

社会福祉法人幹福社会ヘルプ協会たちかわ／NPO法人多摩在宅支援センター円／

高次脳機能障害の会・スマイル立川／社会福祉法人すみれ会／NPO法人立川マック／

NPO法人ゆるら／NPO法人こらそん

①定例会への参加／1 回

平成 28 年 12 月 16 日(金)

紙芝居「障害者あるある～え?そんなことあるの?～」のお披露目、条例について、
条例周知について

■共生社会推進のための啓発イベント等の開催

今回 3 回目となるヒューマンライブラリーは、偏見や差別をなくし、どんな方でも住みやすい立川に変えていきたいという思いから、タイトルを「聞いて私のこと 知りたいあなたのこと 変えたい立川のまち」に変え、多くの立川市民が参加できるよう協働部会で検討し、開催した。

当日は登録団体等に運営ボランティアの依頼をし、関係団体やボランティアで運営を行った。

新しい本の開拓にも成功し、23 冊を用意することができ、また、読者の半数が立川市民だった。

名 称:「聞いて私のこと 知りたいあなたのこと 変えたい立川のまち～ヒューマンライブラリー@立川 2016～」

開 催 日:平成 28 年 12 月 17 日(土)

参加人数:延べ 82 名

協 力:1)生きている本

a)本の人数 21 名

b)本の種類 アルコール依存症／身体障害／中途身体障害／ 視覚障害／薬物依存症／
性同一性障害／ひとり親家庭／路上生活／オストメイト／家庭内性虐待／
円形脱毛症／発達障害／コミュニケーション障害／中途難聴／
複合マイノリティ／身体・知的・精神障害者の家族／発達障害者の家族／
高次脳機能障害者の家族

2)当日運営ボランティア 34 名

おもしろボランティア大学参加者／NPO法人さんきゅうハウス／
在宅ホスピスケア・ボランティアさくら／すぺいろ／立川市明るい社会をつくる会／
市民活動センターたちかわ運営委員



3. ボランティア・市民活動支援

(1)ボランティア活動の参加促進

ボランティアを体験する講座等を開催し、ボランティア活動に参加したい人のきっかけづくりや学びの場を提供した。

①おもしろボランティア大学

地域イベントスタッフや体験ボランティアなど、市民活動に触れるきっかけをつくるとともに、登録団体の活動紹介や、その場に集まった参加者同士の学びあいの機会をつくった。今年度は小学生・中学生・高校生と若い世代の参加が多くあり、実りある体験ができたという意見を多数いただくことができた。

・ふれあいミュージックフェスティバル運営ボランティア

開催日:平成28年9月25日(日)

会 場:国立音楽大学

参加者:9名

内 容:当日配布冊子の組み込みや、参加者受付、会場案内など

・楽市案内人ボランティア

開催日:平成28年11月5日(土)

会 場:国営昭和記念公園 みどりの文化ゾーン

参加者:6名

内 容:会場案内、障害のある方の買い物付き添い

・ヒューマンライブラリー2016@立川運営ボランティア

開催日:平成28年12月17日(土)

会 場:立川市総合福祉センター

参加者:12名

内 容:当日の会場設営、「本」となる方の司書役など

・待っています！あなたの地域デビューtheパーティー運営ボランティア

開催日:平成29年3月11日(土)

会 場:たましんRISURUホール

参加者:1名

内 容:当日の会場設営や、参加者の案内・受付等

・立川市総合福祉センター探検ツアー

開催日:平成29年3月28日(火)

会 場:立川市総合福祉センター

参加者:11名

内 容:社会福祉協議会の役割や各センターの機能の説明、市民活動団体等の紹介



②夏！体験ボランティア 2016(ボランティア体験プログラム)

市民のボランティア活動のきっかけづくりを目的として、夏休み期間を中心に市内の福祉施設や市民活動団体と協働し、実施した。

ボランティア活動をより身近に感じてもらえるよう、「1日の流れ」をフローチャート化した資料を作成し、説明することによって、はじめての参加者にとってより敷居の低い活動を提供することができた。

開催時期:7月～8月を中心とした夏期

活動メニュー:市内の受け入れ施設・市民活動団体等

参加者:138名(昨年度102名)

参加者内訳:小学生6名、中学生24名、高校生79名、大学生院生6名

専門学校生2名、短期大学生1名、社会人20名

③待っています！あなたの地域デビューtheパーティー

シニア世代の方が地域でいきいきと過ごしていただくためのきっかけや出会いの場を提供した。

1)待っています！あなたの地域デビューtheパーティー」実行委員会

a)第1回実行委員会

平成 28 年 5 月 26 日(木)

b)第 2 回実行委員会

平成 28 年 11 月 22 日(火)

c)第 3 回実行委員会

平成 29 年 2 月 14 日(火)

2)「待っています！あなた地域デビューthe パーティー」

日 時:平成 29 年 3 月 11 日(土)

会 場:たましん RISURU ホール

参 加:一般参加者 77 名

- ・市民活動団体やサークル等の参加者（展示ブースで説明する役）33 団体 延べ 101 名
- ・協力企業、事業者（協賛団体）: 21 団体
- ・広報協力企業等: 5 社

内 容:

a)市民活動団体やサークル等の紹介

（参加者が関心ある団体紹介ブースを自由見学）

※同時並行で出展団体の概要をガイド役が紹介

b)活動団体の紹介を兼ねた企画（マジックショー）

c)軽食を交えた参加者と団体との交流会

その他:団体の活動紹介が掲載された出展団体紹介冊子を当日配布分含め、500 部作成。

協賛企業(50 音順):

akari cafe／有限会社安藤量店／株式会社いしまさコーポレーション／入船茶屋／株式会社永光／
社会福祉法人恵比寿会フェローホームズ／大塚製薬株式会社立川出張所／有限会社恵和ハウス／
シミズプランニング／有限会社寿司勝／株式会社立川徽章／立川ドリンクプロジェクト／
医療法人社団在和会立川在宅ケアクリニック／立川ワシントンホテル／株式会社朝雅／
株式会社テイルウィンドシステム／東京パスポート学院／
株式会社トヨタ東京教育センタートヨタドライビングスクール東京／
医療法人社団健医会西砂歯科医院／松浦商事株式会社／
社会福祉法人幹福社会ヘルプ協会たちかわ／森谷歯科医院

④ボランティア活動をしている人のための環境整備

ボランティア活動を行う方が安心して活動できるよう、ボランティア保険および行事保険の相談、加入の受付をした。

1)ボランティア保険・行事保険の加入促進

a)ボランティア保険加入者数: 5,237 名

b)行事保険加入 282 件 7,970 名

(2)市民活動支援

①ボランティア情報提供希望者および登録団体への支援

■ボランティア情報希望者



ボランティア情報提供希望者には個別に対応し、希望に合わせて具体的な情報を引き出し、活動につなげるように努めている。

■登録団体

主に立川市を拠点として活動しているNPO法人やボランティアグループなど、公益性があり、開かれた活動を行う非営利の市民活動団体を対象にした登録制度を設け、情報交換を密にすることで連携を深めた。また、市民活動団体に関する活きた情報を広く市民に公開するため、ホームページ「市民活動 WEB たちかわ」の運営や「市民活動センター★たちかわ通信」を発行した。さらに、助成金の情報提供、機材の貸し出し、市民活動団体マネジメント講座の開催など、市民活動団体それぞれの活動がより充実するための連携も図っている。

○登録団体（143 グループ）

- ・障害のある人や高齢者、医療に関するグループ 49 グループ
- ・子どもや子育てに関するグループ 26 グループ
- ・環境に関するグループ 7 グループ
- ・文化・スポーツに関するグループ 29 グループ
- ・多文化共生に関するグループ 4 グループ
- ・地域づくり・まちづくりに関するグループ 22 グループ
- ・いろいろな相談事業に関するグループ 6 グループ

②市民活動団体向け講座・研修会等の開催

市民活動団体の目的達成や課題解決力をつけるために講座を開催し、市民活動団体の運営力の充実を図った。また、市民活動団体等に対し出前講座を開催した。

③NPO法人設立ガイダンス

特定非営利活動促進法(NPO法)の解説や法人化の意義、設立に向けた手順や事務について年3回、平日夜間に開催。「NPOとは何か」を入り口に、多様なグループ運営の相談・質問の場となっている。

また、ガイダンスだけでは「日程が合わない」「個別に解説してほしい」という声も多く、適宜、窓口でも相談を受け付けた。

参加者延べ人数:20名

多い質問 「NPO法人と他法人の違いについて」「役員・社員について」

	開催日時	参加者数	参加者の活動分野
①	平成28年7月20日(水)	12名	介護支援団体、市民活動団体、行政
②	平成28年10月27日(木)	4名	市民活動団体、行政
③	平成29年1月12日(木)	4名	障害者支援、介護支援事業、企業

④NPO法人・非営利団体のための運営実務あれこれ講座

柔軟で特徴ある市民事業を起こすNPO法人や非営利団体が増加している一方、運営実務能力については悩みを抱えている団体が多い。市民活動センターたちかわで行っているNPOガイダンスや運営相談利用者からも、労務・会計・税務・定款のつくり方などに関する専門講座開催を望む声が多いため、開催した。

開催日:①1月19日(木) ②1月24日(火) ③1月28日(土)

会 場:立川市総合福祉センター 視聴覚室

内 容:①定款のつくり方 講師:森 玲子 氏 (東京ボランティア・市民活動センタースタッフ)

②NPO法人と労務 講師:井嶋 栄治 氏(社会保険労務士)

③NPO法人と会計・税務 講師:内藤 純 氏(公認会計士・税理士)

参加者:①3名 ②6名 ③7名

⑤市民活動団体のためのマネジメント講座

市民活動団体の活動者のために、SNSを活用した情報の受発信について、講師を招いての講座を実施した。今回は Facebook に特化した内容となっており、参加したすべての団体が自身の団体ページを立ち上げることができた。

開催日:平成 28 年 11 月 19 日(土)

会 場:立川市総合福祉センター

講 師:舩野 生太 氏

内 容:Facebook ページの立ち上げ、更新方法

参加者:5 団体(10 名)



⑥出前講座の開催

団体から依頼を受け、今後の活動が円滑に行われるよう、ボランティアに関する出前講座を行った。主に団体の新規活動者を対象に、ボランティアの概念や注意事項についてお伝えした。

団体名:フラワーセラピー花ことば(立川)

開催日:平成 28 年 7 月 19 日(火)

参加者:参加者 5 名

(3)市民活動団体助成事業、団体立ち上げ相談の実施

市民活動団体の立ち上げや事業の継続を支援し、活動の安定、充実を図った。

①市民活動団体助成事業の実施

年度途中で立ち上がった団体からの追加申請が 1 件あったため、申請に合わせ審査会を設け、講座運営費の助成を行った。

○ファーストステップ助成 9 団体 450,000 円

○事業継続支援助成 7 団体 304,600 円

No.	団体名	申請区分	申請内容
1	NPO法人 認知行動カウンセリング研究会	社会福祉に関する普及活動	日常生活におけるストレスに対するセルフマネジメントに関する普及・啓発事業
2	錦法律を知る会	その他	立川市民対象「法律講座」
3	立川市親子プログラミングサークル	市民交流事業	学習が難しい子供のためのプログラミング学習環境の提供
4	アミーゴス	市民交流事業	障害のある人もない人もマラソンを通して共にスポーツを楽しむ環境作り

5	子育てシェアコミュニティ Dear Mother	市民交流事業	おやこ保育園
6	非営利団体 Sawaka Lab	市民交流事業	親子講座「0 歳からのリトミック」開催事業
7	NPO法人 トモニ	市民交流事業	工賃向上、作業環境改善のための機材購入
8	ワッカチッタ	市民交流事業	立川周辺の子育て情報サイト「ワッカチッタ」のリニューアル
9	リカバリーカレッジたちかわ	市民交流事業	リカバリーカレッジたちかわ周知・啓発事業
10	NPO法人 たすけあいワーカーズパステル	市民交流事業	ひだまりスペース
11	ぐるーぷ遊楽子	市民交流事業	目に見えぬものとの出会い 布絵本の世界
12	MOA こぶしの会	市民交流事業	MOA美術館立川児童作品展
13	子育て交流ひろば 立川おもちゃ図書館ぱれっと	市民交流事業	子育てひろばとおもちゃ図書館活動
14	立川市アマチュア無線クラブ	市民交流事業	市民に開かれた立川市アマチュア無線クラブへの発展事業
15	おはなしたまご	市民交流事業	第 3 回 藤田浩子さんのおはなし会
16	立川市手をつなぐ親の会	社会福祉に関する普及活動	講演会「障害者権利条約を学ぼう」

②市民活動団体・NPO法人の立ち上げ支援

市民活動団体の立ち上げ相談を随時受け付け、創業支援ネットワークと連携しながら、立ち上げ支援を行った。NPO法人の設立方法についての相談が多いため、場合によってはNPO法人設立ガイダンスへの参加を促すなどして対応した。

○NPO法人の立ち上げ

1)NPO法人 立川市陸上競技協会

法人格の取得に向け、定款に関する相談や、必要書類の書き方などを支援し、平成 29 年 1 月に法人格を取得された。

③他団体の助成事業の推薦

他団体が実施する助成金事業に対し、市民活動団体等が申請する際に市民活動センターたちかわからの推薦が必要な場合は、地域福祉の推進につながる活動であるものについて、推薦を行った。

1)ユニバーサルボランティア東京

2)NPO法人 SOU(延べ 3 団体へ推薦)

3)NPO法人 ゆいまーる

④民間助成の周知

民間団体の助成情報を、市民活動センターたちかわのホームページや広報紙に掲載するほか、対象となる団体に個別に送付し、市民活動団体やボランティアグループに周知した。

(4)住民グループの組織化支援

■支えあいサロン活動登録制度の受付・相談、活動費助成

孤立を防ぎ、身近な地域の中で緩やかなつながりをつくる「支えあいサロン」の運営を支援した。

○登録サロン数 179 カ所(休止 7 サロン含む)

- ・高齢者サロン:149 カ所
- ・子育てサロン:27 カ所
- ・その他サロン:3 カ所

(5)市民活動情報の受発信機能強化

市民活動、ボランティア活動への参加を促進するために、関連する情報の収集、掲示に努めた。

①市民活動センター★たちかわ通信の発行:14 回/488,570 部

ボランティアやNPOに関する取材記事、情報を毎月 1 回、情報紙として発行した。市民が自由に情報を得られるよう、図書館・学習館などと同時に、市内協力店にも設置しているほか、関係機関・市民活動団体などには直接送付している。また、読売新聞立川北部サービスセンターの協力により、栄町・高松町・曙町の一部においては新聞折り込みにより配布している。富士見町地区の自治会に関しては、自治会ごとに回覧していただいている。

さらに、年 5 回(5 月、7 月、10 月、12 月、2 月)は、当会の機関紙である「あいあい通信」内に情報を掲載して市内全戸配布している。団体からは、開催する講座やボランティア募集のお問い合わせをいただいたという声が寄せられた。

また、平成 23 年度より小中学生と保護者を対象にした「市民活動センター★たちかわ通信学校便」を市立小中学校に通う生徒に配布し、これからの地域活動の中核を担っていく世代へ情報を提供している。

・市民活動センター★たちかわ通信

4 月、6 月、9 月、11 月、1 月、3 月:6,100 部×6 回 計 36,600 部

・市民活動センター★たちかわ通信学校便

7 月、12 月、3 月:13,950 部×3 回 計 41,850 部

・あいあい通信に情報掲載

5 月、7 月、10 月、12 月、2 月:82,000 部×5 回 計 410,000 部

②市民活動センターホームページ「市民活動 WEB たちかわ」の運営

インターネット上にてボランティアの募集情報や市民活動団体のイベント情報などを配信。登録した市民活動団体については、団体自身のパソコンで情報配信できるようにしている。

市民活動団体からの情報発信が増加すると同時に、ホームページの閲覧をきっかけにセンターへの問い合わせや、活動への参加につながる事等が年々増加した。

③ボランティア・市民活動情報コーナー、図書コーナーの設置

立川市総合福祉センター1 階に、チラシなどを入手できるボランティア・市民活動情報コーナーを設置し、

2階には自由に書籍を閲覧できる図書コーナーを整備している。また、インターネットで情報検索ができる Wi-fi フリースポットも設置し、市民が気軽に情報を入手できるようにした。

○情 報 数:約 3,600(まちづくり／保健・医療・福祉／多文化共生・海外支援／生涯学習／子ども／人権
環境・動物保護／災害援護活動／文化・芸術・スポーツ／NPO／資格取得／
ボランティア募集／組織マネジメント／ファシリテーションなどに関する情報)

○貸出図書:16 人／33 冊

④市民活動団体リスト

市民活動センターたちかわ登録団体の紹介冊子「市民活動センターたちかわ登録グループ紹介 BOOK」を 2 年更新で発行している。

(6)市民活動活性化のための環境整備

市民活動団体の活動が円滑に行われるよう、機材や部屋の貸し出しを行った。

①印刷機・拡大印刷機

＜利用実績＞

	印 刷 機		拡大印刷機	
4 月	40 件	15,950 円	7 件	5,190 円
5 月	30 件	11,150 円	21 件	13,170 円
6 月	30 件	15,500 円	13 件	8,225 円
7 月	21 件	9,550 円	5 件	6,830 円
8 月	15 件	12,200 円	10 件	5,550 円
9 月	27 件	10,000 円	14 件	11,720 円
10 月	39 件	23,700 円	16 件	13,920 円
11 月	15 件	7,500 円	10 件	9,140 円
12 月	13 件	4,950 円	7 件	3,450 円
1 月	22 件	5,200 円	3 件	2,470 円
2 月	18 件	14,750 円	3 件	900 円
3 月	26 件	9,900 円	10 件	8,250 円
合計	296 件	140,350 円	119 件	88,815 円

②パソコン・図書・車椅子の貸出し

＜利用実績＞

	パソコン	図 書		車椅子の貸出し	
4 月	5 件	2 件	7 冊	0 件	0 台
5 月	6 件	1 件	1 冊	4 件	60 台
6 月	5 件	1 件	1 冊	3 件	31 台
7 月	5 件	2 件	5 冊	4 件	30 台

8 月	2 件	2 件	2 冊	0 件	0 台
9 月	10 件	0 件	0 冊	1 件	5 台
10 月	7 件	1 件	1 冊	7 件	58 台
11 月	0 件	1 件	1 冊	1 件	15 台
12 月	2 件	0 件	0 冊	3 件	9 台
1 月	2 件	0 件	0 冊	2 件	22 台
2 月	0 件	0 件	0 冊	2 件	13 台
3 月	3 件	0 件	0 冊	2 件	5 台
合計	47 件	10 件	18 冊	29 件	248 台

③各種備品の貸出

<利用実績>

備 品 名	団 体 数	貸 し 出 し 数
ア イ マ ス ク	8 件	延べ 132 枚
疑似体験(浦島太郎)セット	2 件	延べ 4 セット
白 杖	11 件	延べ 51 本
点 字	0 件	延べ 0 台
マ イ ク ス タ ン ド	9 件	延べ 10 本
ス ピ ー カ ー ア ン プ	13 件	延べ 14 台
ラ ジ カ セ	0 件	延べ 0 台
D V D プ レ イ ヤ ー	16 件	延べ 17 台
コ ー ド リ ー ル	4 件	延べ 4 個
プ ロ ジ ェ ク タ ー	6 件	延べ 7 台
延 長 コ ー ド	2 件	延べ 2 本
ス ク リ ー ン	1 件	延べ 1 台
テ ン ト	6 件	延べ 10 張
パ ネ ル	4 件	延べ 31 枚

④ボランティアルーム等の管理運営

ボランティアルーム・団体交流室(立川市総合福祉センター2 階)

<利用実績>

	ボランティアルーム	団体交流室
4 月	36 団体	28 団体
5 月	29 団体	20 団体
6 月	34 団体	18 団体
7 月	31 団体	16 団体
8 月	29 団体	17 団体

9 月	33 団体	24 団体
10 月	36 団体	26 団体
11 月	30 団体	16 団体
12 月	19 団体	26 団体
1 月	26 団体	19 団体
2 月	37 団体	28 団体
3 月	33 団体	21 団体
合計	373 団体	259 団体

(7)コミュニティ備品の貸し出し

立川市の備品であるコミュニティ備品(コミュニティづくりのために行う地域の文化活動や、レクリエーション等の行事に必要な備品)について、登録団体・公共団体等に貸し出しを行った。

①コミュニティ備品の貸出

1)利用団体数／117 団体

a)自治会・子ども会 40 団体

b)保育園・幼稚園 14 団体

c)立川市施設等 19 団体

d)学校 14 校

e)その他(企業・福祉施設等) 30 団体

2)貸出備品件数／238 件

4. 学級介助員事業

(1)小中学校の介助員事業の充実とコーディネート

立川市が配置する通常学級における小中学校介助員について、市内のヘルパー派遣事業者から職員が配置されるようになって 6 年が経過した。制度を充実させるため、立川市教育委員会、学校、事業者間のコーディネートを行った。

■介助員に係る市と事業者、学校間のコーディネート

・対象校／延べ 9 校

第一小学校、第三小学校、西砂小学校、上砂川小学校、柏小学校、松中小学校

第一中学校、第五中学校、第八中学校

・対象児童及び生徒／11 名

・事業者数／3 事業者（※下記表記は「法人名」(事業所名)）

「NPO法人ケア・センターやわらぎ」(ケア・センターやわらぎ・立川)

「社会福祉法人にんじんの会」(ケアステーションにんじん・立川)

「社会福祉法人立川市社会福祉協議会」(立川市社会福祉協議会ホームヘルプサービス)

○会議等の開催

- ・事業者連絡会議 平成 28 年 6 月 28 日(火)／平成 28 年 11 月 18 日(金)／平成 29 年 2 月 27 日(月)
 - ・学校、保護者、事業者等との会議、打合せ及び面談 27 回
 - ・介助員全体研修 平成 29 年 3 月 8 日(水)
- (※その他、車いす昇降機訓練・事業所個別研修等への開催調整・立ち会い等実施)

5. その他

(1)視察研修・取材の受け入れ

他地区のボランティアセンターや運営委員会の視察研修やヒアリングを受け入れた。

- 長岡市社会福祉協議会
- 福生市役所

(2)各種企画委員会やプログラムへのスタッフ派遣

関係団体や行政機関などが主催する各種委員会、研究会にセンタースタッフ自身が参画することで、新たなニーズや情報を掴み、ネットワークづくりをする機会とした。

- たちかわ楽市企画運営委員会
- 立川市文化芸術のまちづくり協議会
- 立川市人権学習事業実行委員会
- 立川市創業応援プロジェクト
- 学校運営協議会(砂川高校)
- 立川市子ども・若者自立支援ネットワーク会議
- 障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を考える会
- 東京ボランティア・市民活動センター長会議
- 北多摩西部ブロック社協職員連絡会
- 北多摩西部ブロックボランティア担当者連絡会
- NPO 法人たちかわ多文化共生センター 世界ふれあい祭実行委員会
- 立川市災害ボランティアネット総会・定例会
- 東京都社会福祉協議会孤立化防止事業連絡会
- アール・ブリュット立川 2016 実行委員会
- 市民活動支援協議会(Studio-L)
- 立川市地域猫登録団体連絡会

(3)センタースタッフによる講師等の派遣

関係団体が実施する講座、講演会等にスタッフを派遣した。

- 熊本県益城町災害ボランティアセンター運営スタッフ
- 三菱東京 UFJ 銀行新人職員研修「ボランティアについて」
- 多摩信用金庫新任職員研修「ボランティアについて」
- フラワーセラピー花ことば(立川)「ボランティアについて」

(4)実習生の受け入れ協力

国家資格である社会福祉士の取得を目指す実習生を積極的に受け入れ、人材育成に寄与した。

○日本社会事業大学 ○東洋大学 ○武蔵野大学 ○立教大学 ○明星大学 ○白梅学園大学
○法政大学 ○東京学芸大学 ○日本福祉大学 合 計 9 名(2～6 日間)

Ⅲ. 平成 28 年度の市民活動センター事業を振り返って

超高齢社会による日本の高齢化率は 26%を越えている。10 年後には、さらなる高齢化の進展により 65 歳以上の 5 人に 1 人は認知症になると予想されている。

そのような中で、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるため、地域包括ケアシステムをより進化させた、地域共生社会という新しい地域福祉の概念が公表され、公的支援の「縦割り」から「丸ごと」への転換、「我が事」・「丸ごと」の地域づくりを育む仕組みへの転換の工程が示された。

また、平成 28 年 4 月 14 日に発生した熊本地震や、発生から 6 年が経過した東日本大震災、異常気象による水害や大雪被害などの大規模自然災害により、尊い生命を失われた皆さまに哀悼の意を表するとともに、震災から得た教訓を風化させてしまうことなく、地域の防災減災活動につなげていく必要性を改めて感じた。

さらに、さまざまな市民から意見をいただきながら進めた、市民活動のきっかけづくりとなる企画やボランティア体験、登録団体への支援、企業等の社会貢献活動支援にも力を入れた 1 年であった。

1. 平成 28 年度立川市社会福祉協議会 重点推進事項の推進

当会では平成 28 年度の重点推進事項として、①「第 4 次立川あいあいプラン 21」の推進、②地域福祉コーディネーター配置による住民福祉活動の推進、③地域包括ケアの推進、④市民参画の権利擁護の推進、⑤生活困窮者対策の充実、⑥社会福祉法人制度改革への対応の 6 点を掲げ事業を進めてきた。

中でも、市民活動センターたちかわは、①「第 4 次立川あいあいプラン 21」の推進において、総務担当者とともに推進委員会の事務局を務め、立川市内における地域福祉の推進について、市民委員とともに検討を行った。また、部会では次期計画に向け、新たな評価指標づくりに向けての検討も行った。

2. 運営委員会によるセンター運営

運営委員会では、引き続き 15 名の委員でセンター運営等について協議を重ねるとともに、現地開催の運営委員会や助成金審査会を行った。

また、2 つの専門部会では、市民に求められる市民活動センターの役割などについて、さまざまな視点で協議を重ねた。

①協働部会キーワード:

「豊かな市民力をつむぎ、さまざまな価値観の縦系と横系が織りなす協働の場をつくっていきます」

企業等が社会貢献活動の場を求める相談が多く入り、市民活動センターたちかわがどのように対応するか検討を進め、今まで企業が行ってきた社会貢献活動の事例集を作成した。

また、今回 3 回目となるヒューマンライブラリーについては、偏見や差別をなくし、どんな方でも住みやすい立川に変えていきたいという思いから、タイトルを変更し、多くの立川市民が参加できるよう検討した。さ

らに、運営面についてもできる限り立川市民で運営するために何が必要かなど検討し、初めて登録団体や市役所職員に対してボランティア募集をすることができた。

②ボランティア部会キーワード：

「思いやりの気持ちを行動に移しませんか？『ありがとう』に出会える生き活きとした地域活動のきっかけを作ります」

「夏！体験ボランティア」の周知やその後の定着についての検討を行った。また、ボランティアや市民活動に参加するきっかけづくりの仕組みを検討した。「おもしろボランティア大学」は「はじめてのボランティア体験」という事業名に変更し、より身近にボランティア活動（体験）ができるよう工夫した。さらに、「待ってます！あなたの地域デビューtheパーティー」の運営方法や、SNSを活用した団体間における情報交換等の仕組みについても議論を重ねた。

3. 住民のつながりづくりの促進(地域福祉コーディネーターとの連携)

市民活動センターたちかわは「テーマ型」、地域福祉コーディネーターは「地縁型」の強みを生かしながら連携し活動を行ってきた。

4. さまざまな団体や企業との協働の推進

今年度は、昨年度以上に企業の社会貢献活動にも力を入れ、多くの相談を受けた。

例えば、たましんビジネスサービス株式会社の社会貢献活動では、自社農園で栽培している野菜を生活困窮者等の支援に利用してもらいたいという相談から、約2か月間野菜の寄附をしていただき、さまざまな活動に活用された。また、災害備蓄品（食材等）の寄附をいただき、各地で開催された防災訓練等の参加者に災害への備えについて啓発することができた。

今年度で2回目となる「東京ホームタウンプロジェクト プロボノ1DAY チャレンジ」にも関わり、市内2つの市民活動団体へ課題解決に向けた支援を行ったほか、プロボノワーカーとその後もつながりを持つことができ、市内の団体向けにマネジメント講座（SNSの活用）の講師を務めていただくこともできた。

5. 地域活動へのきっかけづくり

昨年度に引き続き、市民活動センターたちかわで企画・実施するイベントの場をおもしろボランティア大学と位置づけ、実施した。今年度は、きっかけづくりだけで終わるのではなく、この活動から地域活動への定着を目指し、活動終了後必ず振り返りを行った。

また、今年度、3回目の開催となる「待っています！あなたの地域デビューtheパーティー」では、昨年度の反省を生かし、ワンフロアで開催することで参加者と団体との間に一体感が生まれ、お互い積極的にコミュニケーションをとることで会員になったり、講座に参加する方がいたなど、一定の成果が上がったと思われる。

6. 震災対策の強化

平成28年4月14日に発生した熊本地震や発生から6年が経過した東日本大震災、異常気象による水害や大雪被害などの大規模自然災害もあり、地域においては災害対策への関心は高いと考えられる。今年度は、熊本地震の被災地支援として、関係団体とともに立川駅前街頭募金を行うほか、立川市総合

福祉センター内に募金箱を設置した。また、熊本県益城町災害ボランティアセンターに職員を派遣した。

人材育成面では、関係団体と協働で第Ⅴ期となる『災害ボランティアリーダー養成講座』を開催。災害ボランティアセンター運営訓練については、立川市総合福祉センターの代替地である、真如苑北口バスターミナルで初めて開催することができた。

さらに、災害ボランティアセンター運営マニュアルについても改正し、職員向けの訓練も実施した。

Ⅳ. 平成 29 年度に向けて

平成 29 年度は、「第 4 次立川あいあいプラン 21」の 3 年目の年となる。日々の相談をひとつひとつ大切にしながら、市民活動の裾野を広げていく。

○運営委員会によるセンター運営

市民や団体に求められる市民活動とは何か、その中で市民活動センターたちかわとしての役割は何かを議論し、センターの運営方針の検討や評価を適切に行っていく。

○協働の推進

企業や学校との協働に力を入れ取り組んでいく。そのために、今までの実践をわかりやすく見える形にし、気軽に参加できる社会貢献活動と、学生や学校と協働できる活動を検討する。

また、平成 29 年度で第 4 回を迎える、「聞いて私のこと 知りたいあなたのこと 変えたいな立川ヒューマンライブラリー@立川」において、今まで以上に立川市民に周知を行い、偏見のないまちづくりの推進を図っていく。

○ボランティア・市民活動支援

新規団体登録に力を入れるとともに、継続した活動をしている団体に対して、今以上に充実した活動ができるよう支援を行う。そのために、市民活動センターたちかわ通信の内容充実を図り、SNSを活用した団体間での情報共有の場を新たに開設する。

また、夏！体験ボランティアなど、気軽にボランティア活動や市民活動を行うきっかけをつくり、その後の定着支援を確実に行っていく。

○地域住民の孤立の防止

住民の誰もが孤立しない生活を送れるよう、多様なコミュニティづくりを地域福祉コーディネーターとともに推進する。

○防災・減災対策の強化

関係団体と協力した災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施や、顔の見える関係性を基盤とする災害対策ネットワーク会議の開催など、発災時の備えを強化する。

V. 市民活動センターたちかわ平成 28 年度収支決算(概略)

(単位円)

科 目	予 算 (A)	決 算 (B)	差 異 (A-B)	備考
会 費 収 入	1,146,000	973,000	173,000	
寄 付 金 収 入	500,000	492,000	8,000	
経常経費補助金収入	18,584,000	18,268,038	315,962	
受 託 金 収 入	13,688,000	13,684,600	3,400	
事 業 収 入	491,000	441,105	49,895	
そ の 他 の 収 入	995,000	1,107,447	△112,447	
事業活動収入計	35,404,000	34,966,190	437,810	(1)
人 件 費 支 出	29,507,000	28,300,714	1,206,286	
事 業 費 支 出	4,496,000	4,087,446	408,554	
事 務 費 支 出	1,462,000	895,733	566,267	
助 成 金 支 出	2,240,000	1,909,638	330,362	
そ の 他 の 支 出	454,000	454,000	0	
事業活動支出計	38,159,000	35,647,531	2,511,469	(2)
事業活動資金収支差額	△2,755,000	△681,341	△2,073,659	(3) =(1)-(2)
拠点区分間繰入金収入	648,000	789,800	△141,800	
その他の活動収入計	648,000	789,800	△141,800	(4)
サービス区分間繰入金支出	508,000	508,000	0	
その他の活動による支出	1,571,000	1,502,310	68,690	
その他の活動支出計	2,079,000	2,010,310	68,690	(5)
その他の活動資金収支差額	△1,431,000	△1,220,510	△210,490	(6) =(4)-(5)
予 備 費 支 出	0	0	0	(7)
当期資金収支差額合計	△4,186,000	△1,901,851	△2,284,149	(8) =(3)+(6)-(7)
前期末支払資金残高	4,186,000	18,004,615	△13,818,615	(9)

当期末支払資金残高	0	16,102,764	△16,102,764	(10) =(8)+(9) 翌年度繰越金
-----------	---	------------	-------------	-------------------------

1.『差異』について：「収入」、「収支差額」、「資金残高」における△(マイナス)は予算額より決算額の方が金額が上回ったことを表している。

2.収入について：

＊事業収入、NPOガイダンス、貸出し機材利用料等。雑収入、夏！体験ボランティアの参加費、実習生の受入謝礼等。

3.支出について：

＊人件費支出、正職員4名、事務職員3名分。＊事務費支出、運営委員旅費、市民活動センターたちかわ通信の郵送代等

＊事業費支出、NPO実務講座講師謝礼や機材リース料等 ＊共同募金配分金支出、市民活動センターたちかわ通信作成費等

＊助成金支出、市民活動センターたちかわ助成事業、支えあいサロン助成金等

3章 資料

I. 平成 28 年度登録団体 (掲載 143 団体)

各団体の詳細は、市民活動センターたちかわのホームページをご覧ください。

URL: <http://www.tachikawa-shakyo.jp/skct/>

※大きく種類別のグループごとで表にし、表中では登録順に掲載。

○障害のある人や高齢者、医療に関するグループ (49 団体)

団体名	活動内容
アミーゴス	知的障害児・者のマラソングループ
「今を生きる！」難病の会立川	難病患者についての社会啓発を行うグループ
NPO法人 いもっこの会	障害のある方が働く場
NPO法人 やどかり 生活介護 いろりん	障害のある方の就労支援
高次脳機能障害の会 スマイル立川	高次脳機能障害になった当事者と家族と支援者の交流
花音	障害当事者によるリサイクルショップ経営
NPO法人 しらゆり	障害のある方の就労支援ならびに余暇支援活動
クローバーの会	聴覚障害のある方の理解と手話技術の向上
NPO法人 ケア・センターやわらぎ	高齢者・障害者への介護保険サービスや自立支援サービス事業等
国立病院機構 災害医療センター ボランティアの会	外来患者の受付・案内サポート
NPO法人 こぶしの会	知的障害のある方が働く場
NPO法人 こらそん	障害のある方と障害のある子ども対象の余暇支援活動
在宅ホスピスケア・ ボランティアさくら	ホスピスケアを受けている患者やその家族のサポート
NPO法人 三多摩市民後見を考える会	成年後見制度の学習と啓蒙・普及活動
NPO法人 自立生活センター・立川	障害のある方が自分らしく生活するためのピア支援活動
NPO法人 「あ」の会	障害児・者の言葉を育てる研究や育成のための講習会、イベント開催
ダウン症児の家族の会 「たっちの会」	ダウン症児の家族同士による情報交換や悩み相談
NPO法人 たすけあいワーカーズ パステル	家事援助・介護・子育て支援や地域活動の実施
立川市視覚障害者福祉協会	視覚障害のある方自身による社会参加推進活動
立川市肢体不自由児・者 父母の会 たつのこ	肢体不自由児とその親のための交流活動
立川失語症さくら会	脳卒中や交通事故の後遺症者の回復支援活動

立川手話こぶしの会	ろう者との交流や手話技術の向上、ろう者の問題を共に考える
立川市手をつなぐ親の会	市内在住の知的障害児・者の福祉増進と援助活動
立川市朗読サークル「こえ」	視覚障害のある方のために録音テープや CD を製作
社会福祉法人東京都同胞援護会 立川福祉作業所	知的障害のある方が働く場
NPO法人 立川マック	依存症回復のためのプログラム活動
NPO法人たんとの会 立川けやき福祉作業所	知的障害のある方が働く場
NPO法人 たんぽぽ	障害のある方が働く軽食・喫茶店
中途失聴・難聴者 「つばさの会」立川	高齢者や聴覚障害のある方同士の交流の場
NPO法人 テイクオフ	知的障害のある方の余暇活動の場
東京立川断酒新生会	仲間と共に酒害からの回復を目指すグループ
ボランティアグループ“木苺”	柏地域サービスセンター(高齢者デイ)でのボランティア活動
遊木会	工芸品を制作し、障害がある方の自立を促すサポート
ユニバーサルボランティア東京	高齢者による高齢者のための話し相手活動
ラッキークローバー	知的障害児を持つ家族として余暇活動や勉強会を開催
NPO法人 SOU	福祉作業所でつくられた商品を紹介・販売
ぐる～ぶあゆみ	障害児・者のための布絵本の作成活動
NPO法人 トモニ	主に精神障害者の方の働く場の提供や就労を支援
障害児教育支援ネット	障害児への支援者の人材育成
社会福祉法人至誠学舎立川 ワークセンターまことくらぶ	障害のある方の働く場
NPO法人 ガイドヘルプサービスあい	障害のある方のためのサービス事業
ACA たちかわグループ	“生きづらさ”に苦しむ成人の社会復帰及び回復を目的としたグループ
NPO法人 立川市障害者後援会	障害者を正しく理解していくための啓発活動
リカバリーカレッジたちかわ	メンタルヘルスを抱える当事者や家族への活動
立川精神障害者家族会 (立川麦の会)	精神障害児・者の福祉増進と援助活動
オストミー立川つむぎの会	内部障害に関する啓発活動や情報交換会の開催
NPO法人 柿の木ネット	精神障害のある方が働く場
立川キラリっ子 ファミリーカフェ	発達障害児の親のための交流活動
NPO法人 テン	精神障害者の就労支援

○子どもや子育てに関するグループ（26 団体）

団体名	活動内容
With ママ	東日本大震災の子育て支援のためのフリーマーケット
エル・ソレイユ 「やさしい時間プロジェクト」	「優しい時間」シリーズの企画展開
おはなしたまご	読み聞かせのグループ
NPO法人 教育支援協会 東京西	小学生を対象としたアフタースクールの運営
チャイルドラインたちかわ	子どものための電話相談
ぐる〜ぶ遊楽子	子ども向けのお話会の開催や布絵本作成
子育て交流ひろば 立川おもちゃ図書館ぱれっと	障害のある子もない子も利用できるおもちゃ図書館、交流ひろば
子育て支援ボランティア ミニトマの木	子育て支援、見守り保育ボランティア
子どもを未来に繋ぐ会	未来に向け行動しようとする支援事業
非営利団体「Sawaka Lab」	育児を抱え込まず、周りのママや地域と共に育児をする環境作り
市民型ソーシャルワーカー ほっとほっとたちかわ	傾聴を中心にした子どもと家庭のための訪問支援活動
NPO法人 市民共同学習プロジェクト 子どもひろば	子どもが自分を守る力をつけるための出前講座や不登校児支援
すくすくフォローグループ	小さく生まれた子と親への支援活動
スマイル	若葉町での親子グループ活動
立川マザーズ	ひとり親家庭の母子・父子等の交流親睦活動
立川市親子プログラミングサークル	親子や仲間での取り組みを通じ、子どもの自主性を育てる活動
和みアカデミー	幼児から大人までを対象とした各種教室の開催
社会福祉法人 西立川児童会館	18 歳までの子どもを対象にした自由な遊び場活動
はぐはぐ	子育て中の親が語り合い、子どもたちが安心して遊べる居場所活動
ボーイスカウト立川第 10 団	子ども達の健全な成長のために指導者のもとにスカウト活動
West Wave	ママのための勉強会や交流会活動
ワッカチッタ	0 歳～未就学児の親子を対象に孤立化防止や社会参加を促す活動
NPO法人 立川子ども劇場	子どもたちに演劇・音楽・芸術などの文化的体験を提供
子育て・いれかわりたちかわり 実行委員会	子育て支援に関するイベントの開催
NPO法人 ゆいま〜る	障害児の放課後等デイサービス事業

子育てシェアコミュニティ Dear Mother	親子向けの交流会やフリーマーケットの開催
-----------------------------	----------------------

○環境に関するグループ（7 団体）

団体名	活動内容
NPO法人 グリーンサンクチュアリ悠	樹林の保全活動
NPO法人 集住グリーンネットワーク	緑豊かなまちづくりのための環境教育や雑木林保全活動等
たちかわエコパートナー	清掃活動や環境学習講座の開催
立川かんきょう市民の会	親子の自然体験学習や環境イベントの実施
玉川上水の自然保護を考える会	玉川上水の自然保護活動
NPO法人 バイオマス産業機構	CO2 削減にかかわる環境整備事業・社会教育・人材育成
NPO法人 武蔵野の里作りクラブ	昭和記念公園内で武蔵野の農村風景再現と体験活動

○文化・スポーツに関するグループ（29 団体）

団体名	活動内容
歌扇会	福祉施設等で歌や踊りのプログラム提供
えむず柴崎	アルファ波音楽に合わせ、バンドを使っのエクササイズ
エムズはっぴい	アルファ波音楽に合わせ、バンドを使っのエクササイズ
エムズ若葉	アルファ波音楽に合わせ、バンドを使っのエクササイズ
NPO法人 円十字協力	氣功教室を通じて、アジアの学生を支援
シャンティ	女性の身体を考えたヨガサークル
キューティー・コア	誰もが参加できるエクササイズ活動
そば打ち友の会	そば打ち技術の習得と福祉施設などでのそば打ち体験
立川親と子のよい映画をみる会	良質な映画の定例上映会
立川市ラジオ体操協会	ラジオ体操を通じた健康で明るい地域社会づくり
多摩 fun アート	重度障害者の臨床美術に関する創造活動
多摩ミュージック 21	子ども、障害者、高齢者を対象に良質で安価なコンサートを開催
中高年ミュージカルパフォーマンス スぐるーぷ たっきい	ミニミュージカルとパフォーマンスでボランティア公演を中心に活動
虹の音楽隊	高齢者や児童施設、地域イベントでの演奏活動
立川健康吹き矢サークル	高齢者を対象に、地域コミュニティと健康増進を目的としたサークル

ハワイアングループ	高齢者施設や地域イベントでハワイ文化を広める活動
プルメリア・フラグループ	高齢者施設や地域イベントでハワイ文化を広める活動
文化・芸術いきいきネットワーク (通称 CAN)	高齢者施設へのアクティビティの提供と支援
みんなの展示場 中村洋久絵画館	絵画や手作り作品の無料展示、観覧、教室の開催
らくらくヨガ	ヨガ教室
和太鼓「趣」	地域のイベントで和太鼓の演奏、交流
シネマ 16	定例映画会・映写機学習会
立川まちおん	ストリートミュージシャンを主としたライブ、コンサートの実施
南京玉すだれアーティストの会	南京玉すだれの習得と普及活動
本町	介護施設、幼稚園、病院でのお囃子演奏活動
まあスタイル	簡単に行えるバンド体操
まあ〜と仲間たち	中高年の健康と病気予防のためのバンド体操
フラワーセラピー花ことば(立川)	高齢者施設などでのフラワーセラピー教室の開催
NPO法人 スポーツ業界おしごとラボ	スポーツ業界を目指す方への支援、勉強会の開催

○多文化共生に関するグループ（4 団体）

団体名	活動内容
立川国際友好協会	在住・在勤外国人のための日本語教室
NPO法人 たちかわ多文化共生センター	外国人のための相談受付や多文化共生イベントの実施
NPO法人 日本ネパール友好協会	日本在住ネパール人の生活支援や就労支援
国際教育文化交流 ビエンベニート会	スペイン語教室や地域交流イベントの実施

○地域づくり・まちづくりに関するグループ（22 団体）

団体名	活動内容
sSLc セフティーライフ	防災、音楽、美術等のボランティアを通し、住みよい社会づくりを行う
牡鹿半島を支援する会	宮城県牡鹿半島を中心に、支援物資の提供や復興支援を行う活動
グッドネイバー 西砂・一番	町内で「良き隣人」として人と人をつなぎ支える活動
ぐるーぷ「たけのこ」	使用済み切手の整理
NPO法人 高齢社会の食と職を 考えるチャンプルーの会	コミュニティレストランや地域の居場所づくり事業

栄町地区 グッドネイバーをすすめる会	町内で「良き隣人」として人と人をつなぎ支える活動
NPO法人 さんきゅうハウス	路上生活者への炊き出し、物資配布等の支援活動
シニアパソコン教室	「ゆっくり、優しく」をモットーに、パソコンの使い方を学びあう教室
柴崎町地区 グッドネイバー推進協議会	町内で「良き隣人」として人と人をつなぎ支える活動
立川市アマチュア無線クラブ	無線づくりを通しての市民交流の場
立川市災害ボランティアネット	関係機関と連携した防災、減災活動
たちかわ市民みらい会議	市民による市制参画、条例策定推進、勉強会等を行うグループ
多摩健康生きがいづくり アドバイザー協議会	世代間を超えた地域の交流の場作り
にゃんにゃん	地域猫の保護・管理
若葉町の福祉を考える会 グッドネイバー若葉	町内で「良き隣人」として人と人をつなぎ支える活動
若葉町ボランティアグループ	高齢になって外出が少なくなった方たちの仲間づくり
錦法律を知る会	日常生活に関わる法律の普及啓発活動
地域福祉ボランティア	地域福祉の推進及び向上のための活動
東京にしがわ大学	誰もが参加できる学びの場
ふじみ Cats ボランティアの会	地域ネコの保護・管理
MOA こぶしの会	心身ともに健康なまちづくりを目指した活動
曙・高松憲法学習会	憲法に関する学習会の開催

〇いろいろな相談事業に関するグループ（6 団体）

団体名	活動内容
NPO法人 市民活動 サポートセンター・アンティ多摩	市民活動団体や個人へ向けた情報誌作成や活動支援
（学習とボランティアの会） たちかわパソコン倶楽部	初心者を対象にした無料相談会や福祉施設での講座実施
パソコン相談員研究会	初心者を対象にした相談・講習会の実施
NPO法人 ライブリー	家庭内の問題についてのカウンセリングや法務相談事業
認定NPO法人 育て上げネット	若者の就労支援事業
NPO法人 認知行動カウンセリング研究会 （カジュアルストレスケアそれいゆ）	ストレスに関するカウンセリングや講演会などの開催

Ⅱ. 平成 28 年度登録サロン（掲載 179 カ所：）

町名は主な活動拠点を指す。分類ごと、登録順。

サロン名	活動内容
【高齢者関係】（149 カ所）	
さき織りボランティアグループひめりんご ／若葉町	さき織りを中心とした交流
サラおしゃべり会 ／若葉町	茶話会や企画の開催
若葉町ボランティアグループ ／若葉町	ミニデイサービス
はなみずき ／幸町	茶話会
健康麻雀友の会 ／若葉町	健康麻雀
松中団地みんなのサロン会 ／一番町	話し合い、茶話会
いきいきサロン ／栄町	健康体操
福祉あすなろ会 ／富士見町	散歩及び切手整理等
栄サロン ／栄町	ヨガ
さゆりの会 ／幸町	ストレッチ体操
たんぽぽの会 ／泉町	太極拳、茶話会
麦 ／西砂町	茶話会・手芸、お菓子作り
あら七あらっ八 ／高松町	茶話会、おしゃべり
健康体操サークル ／高松町	健康体操と学習
伸和会グループ ／栄町	健康体操、お話
ひまわりの会 ／富士見町	書道を通じた身体障害者のリハビリとケア
編み物サークル ／若葉町	編み物
健康体操スロー会 ／高松町	健康体操
すみれの会 ／富士見町	健康体操
上砂体操クラブ ／上砂町	健康体操
熟年男性料理の会 ／幸町	料理
わかば麻雀くらぶ ／若葉町	健康麻雀
みんなのサロン ／富士見町	健康体操、茶話会、食事会
麻雀クラブ花ショーブ ／高松町	健康麻雀
創年クラブ ／上砂町	体操、脳トレ、茶話会
ヨーガ 60 ／錦町	60 代の女性を中心とした初級ヨガ
こんびら体操クラブ ／砂川町	ウォーキング
HOT サロン ／高松町	体操、ボランティアによる余興、おしゃべり
桜 ／栄町	健康体操
南部健康サロン ／栄町	健康体操

楽々太極拳 / 一番町	太極拳、茶話会
健康体操クラブ / 曙町	健康体操
エステート暮らしの相談室 / 一番町	喫茶、簡単な修理・家事のお手伝いを行う
トリム体操上砂スマイル / 上砂町	トリム体操
ブラザシティ体操クラブ / 曙町	健康体操
上砂たのし会 / 上砂町	踊り、唄、茶話会
生き生きすみれグループ / 若葉町	健康体操
トリム体操さくらクラブ / 一番町	健康維持、体力増進のための体操
高松おしゃべりサロン / 高松町	茶話会
きらきらサロン / 砂川町	茶話会
よつ葉グループ / 若葉町	健康体操
すまいるサロン / 栄町	食事会
檜山さんちのえんがわ / 上砂町	茶話会・交流会
上砂フレンド / 上砂町	生き生き体操
杜のつどい / 若葉町	体操、茶話会
なかよしサロン / 栄町	食事会
らくらくヨガ / 若葉町	ヨガ
けやき台ものづくりの会 / 若葉町	手芸
けやき台歌とおしゃべりの会 / 若葉町	歌、おしゃべり
ふれあい喫茶 / 一番町	茶話会、おしゃべり
紬 / 曙町	手芸、体操、茶話会
けやき台生き生き体操教室 / 若葉町	健康体操
ひまわり仲良し会 / 上砂町	料理、脳トレーニング、歌、絵手紙
3丁目の安田さん家 / 柏町	おしゃべり
幸ふれあいサロン / 幸町	食事会
たんぽぽ / 上砂町	健康体操
けやき茶屋 / 西砂町	茶話会
幸ストレッチ教室 / 幸町	ストレッチ体操、リズム体操、筋トレ、茶話会
カフェえのしま / 栄町	茶話会
コープタウン一番会 / 一番町	体操
サロンこてまり / 一番町	茶話会、脳トレ体操、ものづくり、唄
乙女の会 / 砂川町	体操、手芸、フラワーアレンジメント
トリム体操にしすなクラブ / 一番町	トリム体操
トリム健康体操コスモス / 一番町	健康体操
ゆるゆる体操 / 若葉町	体操
ロコトレ / 若葉町	体操

ぴんぴん体操錦同好会 / 錦町	体操
りんどうの集い / 栄町	健康体操
三四体操会 / 錦町	体操
遊亀の会 / 幸町	体操
トリム体操フレッシュ / 西砂町	トリム体操
ミントの花 / 幸町	お茶会・折り紙
健康ヨガさくらんぼの会 / 上砂町	健康ヨガ
ピッコロ / 砂川町	健康体操
やすらぎグループ / 若葉町	茶話会、カラオケ、ウォーキング
ほのぼの / 砂川町	体操
それいゆ / 若葉町	健康体操
さつき / 幸町	きり絵
けやき台いきいき体操水曜グループ / 若葉町	いきいき健康体操
せせらぎサロン / 柴崎町	茶話会
元気会書道部 / 高松町	書道
なかよし会 / 幸町	茶話会、ぬり絵
くるみ / 栄町	講和会
立川そよかぜトリム / 西砂町	椅子に座って行うトリム体操
マザーツリー / 栄町	笛の練習、おしゃべり会
スマイル体操 / 羽衣町	ヨガ
けやき太極拳 / 若葉町	太極拳
きずな / 羽衣町	茶話会、昼食づくり、ボランティア
つどい / 羽衣町	ゲーム、体操、食事会
イレブン・ピア / 上砂町	もの作り、カラオケ教室
けやき台生き生き体操教室金曜グループ / 若葉町	健康体操
健幸たいそうアントレ / 富士見町	健康体操、介護予防運動
あいので / 富士見町	手作り教室
介護家族の会 大空 / 上砂町	茶話会、家族介護の悩み・OB の経験を聞く
曙 3 都自治会わくわく体操教室 / 曙町	体操
ひだまりサロン / 西砂町	認知症や介護予防のための体操、脳トレ、茶話会
ささのは会 / 錦町	健康体操
健康体操歩みの会 / 富士見町	健康体操、介護予防体操
はづき健康体操会 / 羽衣町	健康体操
リーベストお気軽カフェ / 上砂町	茶話会、くらしに役立つ学習会

うたう会 / 一番町	日本の唱歌、名曲を歌う
錦和体操クラブ / 錦町	健康体操
脳トレ・健康増進サロン / 緑町	健康麻雀、茶話会
みのわ体操教室 / 羽衣町	健康体操
新聞を読んで / 柴崎町	茶話会
粗茶の会 / 羽衣町	茶話会
リラックスヨガ / 上砂町	ヨガ
リセット体操 / 西砂町	体操
お気軽体操の会 / 若葉町	健康体操、脳トレ
はごろも健康体操同好会 / 羽衣町	健康体操
チューリップ / 富士見町	健康体操
1の南ささえ愛サロン / 曙町	ストレッチ体操、脳トレ、茶話会
はなみずき / 幸町	体操
あけぼの健康体操 / 曙町	体操
あけぼの歌の会 / 曙町	懐かしい歌、恋の歌を楽しく歌う
ひまわり体操クラブ / 一番町	健康体操
気功太極拳 / 上砂町	太極拳
BBP / 富士見町	パソコン勉強会
いずみ会いきいき体操サークル / 泉町	健康体操
えんがわ / 砂川町	茶話会
みどり会生き生きクラブ / 柏町	茶話会、体操
健康体操の会 / 幸町	体操
若葉おしゃべり会 / 若葉町	茶話会
わっははサロン / 柏町	ランチ作り、食事会、健康体操
なかよしの会 / 一番町	歌、体操、料理など
コーラスカトレア / 富士見町	コーラス
一番健康体操教室 / 一番町	健康体操
にしすな・気功を楽しむ会 / 西砂町	気功
あじさい / 砂川町	手芸、情報交換、茶話会
ピア健康麻雀 / 羽衣町	健康麻雀
錦手芸サークル / 錦町	手芸、おしゃべり
キャットサロン / 羽衣町	猫に関するおしゃべり
さざなみトリム / 砂川町	トリム体操
ローズ健康体操 / 西砂町	トリム体操
葵の会 / 若葉町	パソコン、編物、手芸など
にこにこサークル / 柴崎町	体操

さくらグループ / 一番町	ストレッチ体操、ラジオ体操、健康体操
ハーブ・ローズ・マリーの会 / 富士見町	ハーブティー・ドライフラワー作りなど
天王橋体操クラブ / 一番町	体操
ボンボントリム / 幸町	トリム体操
キラキラクラブ / 柴崎町	シンクロラボ体操など
さかえ木曜会 / 栄町	健康体操
ぴんぴんサロン / 西砂町	ラジオ体操、茶話会
よもぎ会 / 富士見町	コーラス、茶話会、カラオケなど
上水サロン / 砂川町	おしゃべり
こんびら ぴんトレクラブ / 砂川町	体操、茶話会
華の会 / 一番町	交流会
天王橋ぴんぴん体操 / 一番町	体操
この指とまれ! / 砂川町・一番町	ダンス

【子育て】(27カ所)

スキップママ / 富士見町	体操・料理・クラフト・子育て講座
スマイル / 若葉町	茶話会
はぐはぐ / 幸町	子育てカフェ、エクササイズ
じゅんじゅん / 錦町	ダンス、勉強会、子育て活動
ナチュラ / 柴崎町	親業の講習会や自主学習会
ヨガサークル Namasute / 柴崎町	健康づくりのためのヨガ
寅の子会 / 幸町	情報交換、体操
シャンティ / 富士見町	ヨガ、情報交換
レインボー / 若葉町	おしゃべり、英会話
らびどらの会 / 幸町	子育ての情報交換会
にょろりん / 幸町	子育てサークル
ヨガサークルヨガ / 西砂町	ヨガ
もぐもぐ / 幸町	懇談会、季節イベント
JAJA うま / 幸町	茶話会、ベビー体操
スプリングベビー / 錦町	情報交換・子育ての悩み相談
ヨガサークル ange / 富士見町	子連れヨガ、お弁当会
サンクタス幼児体操教室 / 緑町	幼児向け体操教室
メリッポニー / 幸町	親子のレクリエーション、茶話会
パンプキン / 幸町	子育てサークル
レインボーマム / 高松町	茶話会、親子ヨガなどのイベント
KEYADAN / 若葉町	ダンス、ストレッチ
ふわりんこ / 幸町	茶話会、情報交換会

ちびTATSU / 幸町	子育て情報交換
たちかわまみーくらぶ / 富士見町	茶話会
♡♡Happy♡♡ / 幸町	親子交流、情報交換
モノ研 / 高松町	茶話会
moma〜's(モマーズ) / 若葉町	茶話会、学習会、交流
【その他】(3カ所)	
サンクタスもう一つの居場所 / 緑町	おしゃべり
ローズマリーの会 / 富士見町	リフレッシュ体操、くらしの講座
雅会 / 西砂町	着付け